

令和5年

第1回七宗町議会定例会会議録

令和5年3月8日

令和5年第1回七宗町議会定例会会議録	
招 集 年 月 日	令和5年3月8日
招 集 場 所	七宗町役場 議場
開 議	3月8日 午前10時00分
出 席 議 員	1番 市川裕隆君、2番 上野和義君、3番 大鋸利光君、 4番 玉木幸治君、5番 中島寛直君、6番 加納忠良君、 7番 福井徳一君、8番 林茂樹君
欠 席 議 員	なし
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	
	町長 加納福明君、教育長 早野稔君、 参事 渡辺豊明君、総務課長 山田俊也君、 住民課長 加納和敏君、健康福祉課長 田中るり子君、 支所長 福井靖信君、ふるさと振興課長 林佳成君、 建設課長 山田直光君、水道環境課長 石黒義仁君、 会計室長 加藤裕規君、教育課長 佐伯義則君
欠 席	なし
職務のため出席した者の職氏名	
	議会事務局長 亀山桂児君 記録 後藤美智代君
七宗町長提出議案の題目	
	承認第1号 専決処分について 令和4年度七宗町一般会計補正予算（第8号） 議第 1号 七宗町固定資産評価審査委員会委員の選任につ いて

議第 2 号	令和 5 年度七宗町一般会計予算
議第 3 号	令和 5 年度七宗町国民健康保険事業特別会計予算
議第 4 号	令和 5 年度七宗町介護保険事業特別会計予算
議第 5 号	令和 5 年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計予算
議第 6 号	令和 5 年度七宗町神湊財産区特別会計予算
議第 7 号	令和 5 年度七宗町上麻生財産区特別会計予算
議第 8 号	令和 5 年度七宗町中麻生財産区特別会計予算
議第 9 号	令和 5 年度七宗町簡易水道事業会計予算
議第 10 号	令和 5 年度七宗町下水道事業会計予算
議第 11 号	令和 4 年度七宗町一般会計補正予算（第 9 号）
議第 12 号	令和 4 年度七宗町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
議第 13 号	令和 4 年度七宗町介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）
議第 14 号	令和 4 年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）
議第 15 号	令和 4 年度七宗町簡易水道事業特別会計補正予算（第 6 号）
議第 16 号	令和 4 年度七宗町下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）
議第 17 号	令和 4 年度七宗町中麻生財産区特別会計補正予算（第 1 号）
議第 18 号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 19 号	七宗町議会議員及び七宗町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 20 号	七宗町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 21 号	七宗町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
議第 22 号	七宗町体育館の設置及び管理に関する条例を廃

	<p>止する条例の制定について</p> <p>議第 2 3 号 七宗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第 2 4 号 七宗町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第 2 5 号 七宗町町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第 2 6 号 七宗町農業集落排水等処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第 2 7 号 可茂消防事務組合理約の変更に関する協議について</p> <p>議第 2 8 号 普通財産の無償譲渡について</p>
監 査 委 員 報 告	
	報告第 1 号 例月出納検査結果報告書について
議事日程 議長は議事日程を次のとおり報告した。	
	<p>日程第 1. 会議録署名議員の指名</p> <p>日程第 2. 会期の決定</p> <p>日程第 3. 承認第 1 号</p> <p>日程第 4. 議第 1 号から議第 2 8 号まで</p>
会議録署名議員の指名 議長は会議録署名議員に次の 2 名を指名した。	
	4 番 玉木幸治君 6 番 加納忠良君
会期の決定について 会期は次の 9 日間に決定した。	
	令和 5 年 3 月 8 日から 3 月 1 6 日までの 9 日間
議 事 の 経 過	

開	議 午前10時00分
議長（中島寛直君）	<p>皆さん、おはようございます。</p> <p>本日は、令和5年第1回七宗町議会定例会にご参集賜り、ご苦勞さまでございます。</p> <p>ただいまの出席議員は8名で、定足数に達しております。</p> <p>したがって、令和5年第1回七宗町議会定例会は成立しましたので、開会いたします。</p> <p>これより本日の会議を開きます。</p> <p>本会議はマスクの着用をお願いしておりますが、発言時はマスクを外してお話してください。</p> <p>また、議席番号4番 玉木幸治君にあつては、体調不良のため、会議規則第103条の規定により、つえの携帯を許可しましたので報告いたします。</p> <p>町長から招集の挨拶を申し上げます。</p> <p>町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（挨拶のため登壇）</p> <p>本日、七宗町議会令和5年度第1回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私ともご多用の中、ご参集を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>日頃より町政の円滑な運営に格別のご支援とご協力をいただき、心より厚く御礼を申し上げます。</p> <p>さて、3月になりようやく寒さも緩んでまいりましたが、朝晩、気温差がありますので、体調管理には十分気をつけていただきたいと思います。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症につきましては、5月8日よりインフルエンザ並みの5類への変更や、経済活動を重視するような国の方針が示され、ようやく3年前の状況へと戻ろうとしております。</p> <p>本町も令和5年度においては、ウイルス発生前と同様のイベントの開催や、行事、各種会議等、感染対策を講じての開催を考えておりますので、議員の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。</p> <p>本日より定例会が始まります。</p> <p>本議会へは、令和5年度の新年度予算や条例改正など提案い</p>

	<p>たしますので、慎重なご審議をお願い申し上げて、開会の挨拶といたします。</p> <p>よろしくお願ひいたします。</p>
議長（中島寛直君）	<p>諸般の報告を事務局長より行います。</p>
局長（亀山桂児君）	<p>諸般の報告を申し上げます。</p> <p>議事日程、本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおりです。</p> <p>町長から本日付をもって、承認第1号及び議第1号から議第28号までの議案が提出されました。</p> <p>以上でございます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>報告第1号 例月出納検査結果報告書について、監査委員より報告書が提出されました。</p> <p>お手元に配付したとおり、報告といたします。</p> <p>日程第1、会議録署名議員の指名を行います。</p> <p>会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により、4番 玉木幸治君、及び6番 加納忠良君を指名いたします。</p> <p>日程第2、会期の決定を議題とします。</p> <p>お諮りいたします。</p> <p>本定例会の会期は、本日から3月16日までの9日間にしたいと思ひます。</p> <p>これにご異議はございませぬか。</p> <p><「異議なし」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>異議なしと認めます。</p> <p>したがって、会期は本日から3月16日までの9日間に決定いたしました。</p> <p>日程第3、承認第1号 専決処分について、令和4年度七宗町一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。</p> <p>地方自治法第117条の規定によつて、加納忠良君の退場を求めます。</p> <p>（加納忠良君 退場）</p>

議長（中島寛直君）	<p>本案について、提案理由の説明を求めます。</p> <p>町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（提案説明のため登壇）</p> <p>承認関係1件につきまして、提案説明します。</p> <p>承認第1号 専決処分については、令和4年12月22日に専決処分しました令和4年度七宗町一般会計補正予算（第8号）について、承認を求めるものであります。</p> <p>歳出予算の2款1項総務管理費を6万5,000円増額し、14款1項予備費を充用するものであります。</p> <p>これは、昨年末の裁判判決により確定した賠償金を支払う経費であります。</p> <p>以上、提案説明とします。</p>
議長（中島寛直君）	<p>続きまして、補足説明を求めます。</p> <p>総務課長 山田俊也君。</p>
総務課長（山田俊也君）	<p>（補足説明のため登壇）</p> <p>承認第1号の補足をさせていただきます。</p> <p>この補正予算の賠償金につきましては、七宗町議会において辞職勧告決議を受け、議員の活動の自由が侵害され、議員としての名誉を傷つけられたとして、慰謝料など220万円の損害賠償を求められた損害賠償請求控訴事件において、昨年11月18日判決で、名古屋高等裁判所は、議会の権限は議会外の政治的行為にまで及ばないと原告の訴えの一部を認め、請求を棄却した岐阜地方裁判所判決を変更し、七宗町に6万円に利息を含めた賠償金の支払いを命じた事件の賠償金を専決処分したものであります。</p> <p>以上、補足説明とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>これより質疑を行います。</p> <p>質疑はありませんか。</p> <p>ないですか。</p> <p><「ありません」の声あり></p>

議長（中島寛直君）	<p>質疑なしと認めます。 これで質疑を終わります。 これより討論を行います。 討論はありませんか。 <「ありません」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>討論なしと認めます。 これで討論を終わります。 これより承認第1号を採決します。 この採決は起立によって行います。 本案は承認することに賛成の方は起立をお願いします。 （賛成者起立）</p>
議長（中島寛直君）	<p>全員起立。 着席してください。 したがって、承認第1号 専決処分について、令和4年度七宗町一般会計補正予算（第8号）は承認することに決定いたしました。 加納忠良君入場。 （加納忠良君 入場）</p>
議長（中島寛直君）	<p>日程第4、議第1号から議第28号までを一括して議題といたします。 本案の提案理由の説明を求めます。 町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（提案説明のため登壇） 提案説明。 議第1号から議第28号。 私が町長に就任して2年がたち、2回目となる新年度予算案を上程するに当たり、特に令和5年度に力を入れて取り組んでいく施策を述べさせていただきます。 昨年より進めております小中学校の再編は、昨年12月議会定例会で発表させていただいたとおり、小学校、中学校をそれぞれ統合し、神淵地区に小学校1校、上麻生地区に中学校1校を配置する再編を必ず実現する覚悟で、町民の皆様への説</p>

明をはじめ、関係する例規等の整備、関係機関との調整を進めてまいりますので、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

また、町民の安心安全な暮らしを確保できるよう、倒木による停電等のリスクの回避のため、電線付近の支障木を伐採するライフライン事業を本年度に引き続き、順次、計画的に実施してまいります。

また、上級機関に鋭意に取り組んでいただいております豪雨時の雨量規制区間であります主要地方道可児金山線改良事業、本郷地内で施工していただいている裏山地区急傾斜地崩壊対策事業、国道41号で事業中であります飛水峡街道上麻生防災事業など、一日も早い事業採択、完成に向けて、国、岐阜県により一層の協力と要望を行ってまいります。

また、町が管理しております飛驒川に架かる大柿橋、神湊川に架かる飯高橋歩道橋においても、交付金を活用して、長寿命化と安全のための修繕を行っていきます。

簡易水道事業においては、本年度に引き続き、中麻生地区、葉津地区において老朽化が進む管路を、交付金を活用して、耐震管への入替え事業を継続して実施してまいります。

また、本町の約90%を占める森林につきましても、国産材需要の減少から荒廃が進んでまいります。環境譲与税を活用し、森林・林道整備や未利用材の活用推進をしていきます。分収林事業につきましても、今年度で契約期間満了を迎える町行分収造林について、今後20年間、順次契約の満了を迎えていきますが、契約の延長をしない方針で、適切な処理を実施してまいります。

また、人口流出の抑止のための方策として、昨年末に子育て世帯に住環境に関するアンケートを実施しましたが、若年層が住宅に求める構造や環境など、需要を考慮した町営住宅の建設を来年度検討し、人口減少対策に生かしてまいりたいと考えております。

以上、述べさせていただきました施策を確実に実施し、幸福で明るい七宗町にするように町政を進めてまいる所存でありますので、新年度についても、議員各位の格別なるご理解とご支援を切にお願い申し上げます。

それでは、令和5年度の当初予算について申し上げます。

	<p>まず、予算総額につきましては、一般会計予算30億6,700万円、六つの特別会計12億2,028万円、二つの公営企業会計5億3,800万円、一般会計、特別会計、公営企業会計、合わせて予算総額48億2,528万円となります。</p> <p>予算につきましては、第五次総合計画を基にして、先ほど述べさせていただいた施策に関連した予算や、子どもたちに希望が持てる未来づくりや、安心安全な町づくりのための関係予算を計上しております。</p> <p>後ほど詳細については説明いたしますが、ご審議いただくようお願い申し上げます。</p> <p>それでは、本定例会にご提案いたします議案につきまして、説明を申し上げます。</p> <p>本定例会に提案いたします案件は、人事案件1件、予算関係16件、条例関係9件、協議関係1件、財産関係1件の合わせて28件であります。</p> <p>議第1号 七宗町固定資産評価審査委員会委員の選任については、地方税法第423条第3項の規定により、松山成美氏の選任に同意を求めるものであります。</p> <p>議第2号 令和5年度七宗町一般会計予算については、歳入歳出予算の総額はそれぞれ30億6,700万円とするもので、前年度比1.9%の増であります。</p> <p>歳入の主なものは、1款町税 5億5,471万8,000円、10款地方交付税 15億1,711万8,000円であります。</p> <p>歳出の主なものは、2款総務費 7億1,852万8,000円、3款民生費 7億1,867万2,000円、4款衛生費 1億4,003万円、6款農林水産業費 1億2,885万9,000円、8款土木費 2億9,006万円、9款消防費 1億5,149万3,000円、10款教育費 3億3,373万1,000円、12款公債費 2億371万8,000円です。</p> <p>歳出では、安心安全なまちづくりのために、ライフライン保全事業の継続予算や、県管理道路沿いの樹木伐採事業委託料を計上しました。</p> <p>また、交付金を活用した町道寺洞線の災害防除工事、防災拠点であります役場庁舎の裏山を含む急傾斜地崩壊対策事業の負担金など、予算を計上して事業を促進します。</p> <p>本町が管理しております飛驒川に架かる大柿橋については、橋梁の長寿命化を目指し、交付金を活用した工事予算を計上</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>しました。</p> <p>森林関係では、今年度末に契約満了を迎えます分収林につきましても、関係予算を計上しました。</p> <p>また、子どもたちの給食を安全に運ぶため、給食運搬車を更新いたします。</p> <p>そして、閉館を決めた七宗町体育館の解体に向けた調査設計を予算計上しました。</p> <p>議第3号 令和5年度七宗町国民健康保険事業特別会計予算については、歳入歳出予算の総額はそれぞれ5億円で、前年度比2%の増であります。</p> <p>歳入歳出ともに、医療給付費等の経費であります。</p> <p>議第4号 令和5年度七宗町介護保険事業特別会計予算については、歳入歳出予算の総額はそれぞれ6億3,500万円で、前年度比0.8%の増であります。</p> <p>歳入歳出とも、居宅・施設介護費等の経費であります。</p> <p>議第5号 令和5年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計予算については、歳入歳出予算の総額はそれぞれ8,300万円で、前年度比3.8%の増であります。</p> <p>歳入歳出ともに、後期高齢者の医療給付費等の経費であります。</p> <p>議第6号 令和5年度七宗町神淵財産区特別会計予算については、歳入歳出予算の総額はそれぞれ150万円で、前年度比16.7%の減であります。</p> <p>議第7号 令和5年度七宗町上麻生財産区特別会計予算については、歳入歳出の予算の総額はそれぞれ8万円で、前年度同額であります。</p> <p>議第8号 令和5年度七宗町中麻生財産区特別会計予算については、歳入歳出予算の総額はそれぞれ70万円で、前年度9万円より大きく増となります。</p> <p>本年度から、繰越金増加によるものであります。</p> <p>議第9号 令和5年度七宗町簡易水道事業会計予算については、収入支出の予算から減価償却費等を除く総額は3億7,100万円で、収入の主なものは、使用料及び手数料 7,545万7,000円、他会計補助金・出資金で1億9,819万円であります。</p> <p>支出の主なものは、麻生給水区域・中神淵給水区域における交付金等を活用した水道管布設替工事などの2億2,997万円</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>であります。</p> <p>議第10号 令和5年度七宗町下水道事業会計予算については、収入支出の予算から減価償却費等を除く総額は1億6,700万円で、収入の主なものは、使用料及び手数料 2,911万4,000円、他会計補助金・出資金で1億3,234万9,000円であります。支出の主なものは、処理施設、設備機械等の維持管理費及び公債費で1億4,172万4,000円であります。</p> <p>議第11号 令和4年度七宗町一般会計補正予算（第9号）については、既定の歳入歳出予算をそれぞれ7,953万1,000円減額し、歳入歳出予算の総額を33億9,565万4,000円とするものであります。</p> <p>歳入の主な補正は、町税の増額、地方交付税の増額及び繰入金の減額補正であります。</p> <p>歳出につきましては、各事業の完了による不用額の減額、年度末による事業精査等による補正であります。</p> <p>議第12号 令和4年度七宗町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）については、既定の歳入歳出予算をそれぞれ328万6,000円増額し、歳入歳出予算の総額を5億3,225万9,000円とするものであります。</p> <p>保険基盤安定負担金が精算により増額となり、歳出予備費で調整するものであります。</p> <p>議第13号 令和4年度七宗町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）については、既定の歳入歳出予算をそれぞれ2,377万9,000円減額し、歳入歳出予算の総額を6億7,934万3,000円とするものであります。</p> <p>歳出の居宅サービス利用者の減少による給付費の減額が主なもので、歳出減額に伴う国庫支出金等の歳入を減額する補正であります。</p> <p>議第14号 令和4年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）については、既定の歳入歳出予算をそれぞれ142万3,000円減額し、歳入歳出予算の総額を8,084万円とするものであります。</p> <p>歳出における後期高齢者保険料の確定に伴い、歳入の保険料及び繰入金の減額を補正するものであります。</p> <p>議第15号 令和4年度七宗町簡易水道事業特別会計補正予算（第6号）につきましては、既定の歳入歳出予算をそれぞれ</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>2,703万7,000円減額し、歳入歳出予算の総額を2億5,337万1,000円とするものであります。</p> <p>事業執行完了に伴う不用額及び事業精査による事業中止による減額、歳入の繰入金、補償金等を減額するものであります。</p> <p>議第16号 令和4年度七宗町下水道事業特別会計補正予算(第4号)については、既定の歳入歳出予算をそれぞれ100万4,000円減額し、歳入歳出予算の総額を1億6,378万2,000円とするものであります。</p> <p>事業執行完了に伴う不用額の減額であり、歳入の繰入金で調整するものであります。</p> <p>議第17号 令和4年度七宗町中麻生財産区特別会計補正予算(第1号)については、既定の歳入歳出予算をそれぞれ62万3,000円増額し、歳入歳出予算の総額を71万3,000円とするものであります。</p> <p>歳入へ立木売払収入が見込まれ、歳出予備費で調整するものであります。</p> <p>議第18号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定については、第1条中の適用及び第5条に適用する号数を変更する条例の改正であります。</p> <p>議第19号 七宗町議会議員及び七宗町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定については、本町執行の選挙に係る選挙運動の公費負担算出単価についての条例の改正であります。</p> <p>議第20号 七宗町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定については、行政職給料表級別職務分類表に職務を追加する条例の改正であります。</p> <p>議第21号 七宗町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定については、後期高齢者支援分の上限額の引上げについて、所要の条例の改正であります。</p> <p>議第22号 七宗町体育館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定については、令和5年3月31日をもって七宗町体育館を閉館することに伴い、条例を廃止するものであります。</p> <p>議第23号 七宗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>制定については、出産育児一時金額の引上げについて、所要の条例の改正であります。</p> <p>議第24号 七宗町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定については、こども家庭庁設置法の施行による子ども・子育て支援法の改正、学校、児童福祉施設等におけるバス送迎の安全管理に係る規定の追加及び児童福祉関係府省令等の一部改正に伴う条例改正を行うものであります。</p> <p>議第25号 七宗町町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定については、第6条の適用する号数を変更する条例の改正であります。</p> <p>議第26号 七宗町農業集落排水等処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定については、町管理合併浄化槽3基の廃止に伴い、条例改正するものであります。</p> <p>議第27号 可茂消防事務組合理約の変更に関する協議については、地方自治法第286条第1項の規定により事務組合の規約を変更することについて、同法290条の規定により議会の議決を求めるものであります。</p> <p>議第28号 普通財産の無償譲渡については、契約期間終了を迎える七宗町分収造林の本町収益分について、契約相手方に無償譲渡することについて議会の議決を求めるものであります。</p> <p>後ほど担当課長より詳細についての補足説明を申し上げますが、ご審議の上、議決、ご決定賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>続きますして、補足説明を求めます。</p> <p>各課長には、関係する議案をまとめてお願いいたします。</p> <p>議第2号、議第11号、議第18号から議第20号、議第25号及び議第27号の補足説明を求めます。</p> <p>総務課長 山田俊也君。</p>
<p>総務課長（山田俊也君）</p>	<p>（補足説明のため登壇）</p> <p>それでは、予算関係議第2号、議第11号、条例関係議第18号から20号、25号、協議関係議第27号について補足説明をさせ</p>

	<p>ていただきます。</p> <p>議第2号 令和5年度七宗町一般会計予算につきまして、補足説明をさせていただきます。</p> <p>予算書1ページをご覧ください。</p> <p>第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ30億6,700万円と定めるものであります。</p> <p>債務負担行為につきましては、地方自治法第214条の規定により、債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額について、9ページ、第2表に記載してあります。</p> <p>地方債については、地方自治法第230条第1項の規定により、起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、10ページの第3表に記載してあります。</p> <p>一時借入金につきましては、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入れの最高額を1億円と定めております。</p> <p>それでは、2ページ、第1表、歳入から説明いたします。</p> <p>1款町税 5億5,471万8,000円、前年度比1,888万6,000円の増額で、率は3.5%の増となっており、緩やかな経済活動の再開による個人所得の増加及び企業の業績回復による税の増額や固定資産税の増額が主な要因となっております。</p> <p>内訳は、1項町民税 1億4,287万2,000円、2項固定資産税 3億8,588万1,000円、3項軽自動車税 1,476万7,000円、4項たばこ税 1,119万8,000円です。</p> <p>2款地方贈与税 4,243万5,000円、前年度比189万4,000円の増額、率は4.7%の増となっており、自動車重量譲与税の増額が主な要因であります。</p> <p>内訳は、1項自動車重量譲与税 1,840万3,000円、2項地方揮発油贈与税 628万2,000円、4項森林環境譲与税 1,775万円です。</p> <p>3款1項利子割交付金 38万8,000円、前年度比14万2,000円の減額であります。</p> <p>4款1項配当割交付金 180万2,000円、前年度比13万8,000円の増額であります。</p> <p>5款1項株式譲渡所得割交付金 182万8,000円、前年度比39万円の増額であります。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>6款1項法人事業税交付金 204万5,000円、前年度比56万9,000円の増額であります。</p> <p>7款1項地方消費税交付金 7,083万9,000円、前年度比507万7,000円の増額であります。</p> <p>8款1項環境性能割交付金 283万3,000円、前年度比35万3,000円の増額であります。</p> <p>9款1項地方特例交付金 88万6,000円、前年度比146万1,000円の減額であります。</p> <p>10款1項地方交付税 15億1,711万8,000円、前年度比1億1,432万1,000円の増額です。 内訳は、地方交付税 14億3,226万8,000円、特別交付税8,485万円であります。</p> <p>11款1項交通安全対策特別交付金 1,000円、前年と同額です。</p> <p>12款分担金及び負担金 1,197万6,000円、前年度比119万2,000円の増額であります。 内訳は、1項分担金 441万1,000円、2項負担金 756万5,000円です。</p> <p>13款使用料及び手数料 1,863万8,000円、前年度比51万3,000円の減額です。 率で2.7%の減となっております。 内訳は、1項使用料 1,618万9,000円で、主なものは日本最古の石博物館入館料 272万円、町営バス使用料 166万円、住宅使用料 729万円、道路使用料 311万円です。 2項手数料 244万9,000円、主なものでは戸籍手数料等 219万8,000円です。</p> <p>14款国庫支出金につきましては2億141万6,000円、前年度2,924万7,000円の増額です。 率で17%の増であります。 内訳は、1項国庫負担金 1億102万5,000円、主なものは、社会福祉費負担金 6,962万2,000円、児童手当負担金 2,346万1,000円です。 2項国庫補助金 9,884万2,000円で、主なものは、民生費補助金 598万1,000円、土木費補助金 8,670万円です。 3項国庫委託金 154万9,000円で、主なものは社会福祉費委託金 132万7,000円です。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>15款県支出金につきましては1億6,293万9,000円、前年度比942万7,000円の減額です。</p> <p>率で5.5%の減であります。</p> <p>内訳は、1項県負担金 7,915万9,000円、主なものは、社会福祉費負担金 3,481万1,000円、保険基盤安定負担金 2,750万8,000円、地籍測量費負担金 845万1,000円でございます。</p> <p>2項県補助金 7,915万5,000円、主なものは、地域医療費補助金1,730万円、林業費補助金 1,179万円、電源立地地域対策交付金 1,269万6,000円です。</p> <p>3項県委託金 987万5,000円、主なものは、税務委託金 519万3,000円、選挙費委託金 290万4,000円です。</p> <p>16款財産収入につきましては807万7,000円で、前年度比16万5,000円の減額であります。</p> <p>率で1.9%の減であります。</p> <p>内訳は、1項財産運用収入 870万3,000円、主なものは土地建物貸付収入829万8,000円です。</p> <p>2項財産売払収入は4,000円です。</p> <p>17款1項寄附金につきましては1億27万8,000円、前年度比87万9,000円の減額です。</p> <p>主なものは、ひちそうまちづくり寄附金1億円です。</p> <p>18款繰入金につきましては1億5,735万3,000円、前年度比1億6,970万5,000円の減であります。</p> <p>内訳は、1項特別会計繰入金 3,000円、2項基金繰入金 1億5,735万円です。</p> <p>主なものは、ひちそうまちづくり基金繰入金 1億5,734万5,000円です。</p> <p>19款繰越金、1項繰越金につきましては8,511万5,000円で、前年度比2,378万7,000円の増であります。</p> <p>20款諸収入につきましては5,978万5,000円、前年度比833万8,000円の増額です。</p> <p>内訳は、1項延滞金、加算金及び過料 3,000円、2項預金利子 1,000円、3項貸付金元利収入 1,450万円、4項雑入 3,975万円です。</p> <p>主なものは、ごみ袋代 776万3,000円、岐阜県市町村振興協会市町村交付金 579万4,000円、給食事業収入1,340万9,000円です。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>5 項受託事業収入 553万1,000円につきましては、保健事業と介護予防の一体化実施による事業収入であります。</p> <p>11款 1 項 町債6,590万円、前年度比3,590万円の増額であります。</p> <p>以上、歳入合計30億6,700万円であります。</p> <p>続きまして、6 ページの歳出をお願いいたします。</p> <p>1 款 1 項議会費 5,010万8,000円、前年度予算対比50万8,000円の増額、主に人件費、議会映像配信サービス運用業務委託料であります。</p> <p>2 款総務費 7 億1,852万8,000円、前年度予算対比240万3,000円の減額であります。</p> <p>主な事業は、公用車 2 台購入費 404万6,000円、ふるさと納税関係では、まちづくり基金積立金 1 億円、サイト使用料 1,049万5,000円、返礼品等負担金 3,200万円、町営バス運転手退職に伴う町営バス運行業務委託料 1,947万1,000円、戸籍総合システム機器更新委託料 1,867万円、来年度執行の県議会議員選挙費 290万4,000円、町議会議員選挙費 1,259万9,000円です。</p> <p>内訳は、1 項総務管理費 5 億9,802万5,000円、2 項徴税費 5,997万5,000円、3 項戸籍住民基本台帳費 3,768万9,000円、4 項選挙費 1,606万5,000円、5 項統計調査費 21万7,000円、6 項監査委員費 50万円、7 項交通安全対策費 605万7,000円です。</p> <p>3 款民生費 7 億1,867万2,000円、前年度予算比1,849万5,000円の増額であります。</p> <p>主に、地域福祉センター管理運営委託料 1,333万9,000円、医療費扶助費 4,255万2,000円、障がい者扶助費 1 億4,542万円、後期高齢者医療給付費負担金 7,212万9,000円です。</p> <p>内訳は、1 項社会福祉費 5 億4,502万9,000円、2 項児童福祉費 1 億6,970万2,000円、3 項災害救助費 1,000円、4 項国民年金事務費 394万円です。</p> <p>4 款衛生費 1 億4,003万円、前年度比 1 億5,413万1,000円の減額です。</p> <p>主な事業につきましては、一般予防接種委託料 1,228万2,000円、可燃・不燃物などの収集回収委託料・不法投棄回収運搬処理委託料など2,122万5,000円、可茂衛生利用組合関係</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>負担金 2,061万円です。</p> <p>内訳は、1項保健衛生費 6,433万3,000円、2項清掃費 7,569万4,000円、3項公害処理費 3,000円です。</p> <p>5款労務費1項労働諸費 100万円、前年度と同額です。</p> <p>6款農林水産業費 1億2,885万9,000円、前年度比1億492万4,000円の減額です。</p> <p>主な事業は、県営中山間地域総合整備事業負担金 1,500万円、ふる里・里山再生事業委託金 440万円、林道天王山線待避所新設工事等 1,037万4,000円、森林経営管理意向調査・森林現況調査などの委託料 1,070万5,000円です。</p> <p>内訳は、1項農業費 5,589万4,000円、2項林業費 7,296万5,000円です。</p> <p>7款1項商工費 4,561万円、前年度比270万8,000円の増額です。</p> <p>主な事業は、指定管理委託料 965万4,000円、商工会運営補助金 550万円です。</p> <p>8款土木費 2億9,006万円、前年度比7,702万4,000円の増額です。</p> <p>主な事業は、地籍調査委託料 1,126万8,000円、町民の安心安全な生活を確保するための岐阜県管理道路樹木伐採事業委託料413万9,000円、ライフライン保全対策関連業務委託料564万円、新規事業であります町道寺洞線災害防除工事、町道臨景線側溝修繕工事など、継続事業も含めた4,899万6,000円の維持工事、橋梁の長寿命化を図る飯高橋・大柿橋修繕工事1億1,015万円、裏山急傾斜地崩壊対策事業負担金 100万円です。</p> <p>内訳は、1項土木管理費 4,919万7,000円、2項道路橋梁費 2億2,265万5,000円、3項河川費 1,077万8,000円、4項住宅費 743万円です。</p> <p>9款1項消防費 1億5,149万3,000円、前年度比874万円の減額です。</p> <p>主な事業は、七宗町消防団団員報酬等 797万8,000円、可茂消防事務組合負担金 1億147万4,000円、防災無線関連保守点検費等 864万1,000円です。</p> <p>10款教育費 3億3,373万1,000円、前年度比165万8,000円の減額です。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>主な事業は、小中学校教職員パソコンリース料 1,182万5,000円、老朽化に伴う給食運搬車両購入費 792万8,000円、今年度末をもって閉館いたします七宗町体育館解体工事設計委託料 1,368万8,000円です。</p> <p>内訳は、教育総務費 8,469万5,000円、2項小学校費 3,663万9,000円、3項中学校費 4,238万円、4項社会教育費 5,758万8,000円、5項保健体育費 1億1,242万9,000円です。</p> <p>11款災害復旧費 1万6,000円、前年度と同額です。</p> <p>12款1項公債費 2億371万8,000円、前年度比4,129万3,000円の減額です。</p> <p>長期償還金の元金利子の支払いです。</p> <p>13款諸支出金 2億7,450万4,000円、前年度は1,000円であります。</p> <p>1項普通財産取得費 1,000円は前年度と同額であります、2項の公営企業費につきましては、令和5年度から簡易水道事業特別会計及び下水道事業特別会計が公営企業会計へ移行するに当たり、一般会計からの繰出金が補助金及び出資金として計上したための増額であります。</p> <p>14款1項予備費 1,067万1,000円、前年度比308万9,000円の減額です。</p> <p>以上、歳出合計30億6,700万円でございます。</p> <p>続きまして、9ページ、第2表、債務負担行為をお願いいたします。</p> <p>七宗町小規模企業者支援融資利子補給金について、期間を令和5年度から5年以内と定め、限度額借入金300万円を限度とし、年利率2%以内とするものであります。</p> <p>続きまして、10ページ、第3表、地方債をお願いいたします。</p> <p>起債の目的で過疎対策事業債の限度額を6,590万円と定め、起債の方法を証書借入とし、利率は3%以内であります。</p> <p>償還の方法は、政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。</p> <p>ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期間を短縮し、または繰上償還もしくは低利に借換えすることができると定めるものであります。</p> <p>続きまして、議第11号 令和4年度七宗町一般会計補正予算(第9号)について補足説明させていただきます。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>予算書 1 ページをご覧ください。</p> <p>第 1 条、既定の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,953万1,000円減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ33億9,565万4,000円とするものです。</p> <p>2 ページをお願いします。</p> <p>主な歳入について説明させていただきます。</p> <p>1 款町税 1 項町民税 850万円の増額、2 項固定資産税 600万円の増額、10 款地方交付税 1 項地方交付税につきましては4,554万4,000円の増額であります。</p> <p>17 款寄附金につきましては、500万円の企業版ふるさと納税をご寄附いただき、400万円の増額補正であります。</p> <p>18 款 2 項基金繰入金 1 億3,984万4,000円の減額につきましては、財源調整のため基金取崩しの減額であります。</p> <p>続きまして、歳出について説明させていただきます。</p> <p>4 ページをお願いいたします。</p> <p>2 款総務費 1,586万7,000円の減額につきましては、主に事業完了による入札差金や事業精査による不用額の減額、増額につきましては、企業版ふるさと納税基金積立金400万円の増額であります。</p> <p>3 款民生費 1,866万2,000円の減額につきましては、主に事業等の入札差金や精算不用額の減額です。</p> <p>増額につきましては、医療機関等及び介護関連事業所等へ支援交付金90万円の増額であります。</p> <p>4 款衛生費 803万5,000円の減額につきましては、主に事業精算等の不用額を減額したものであります。</p> <p>妊娠から出産までをサポートする給付事業100万円につきましては増額であります。</p> <p>6 款農林水産業費 1,858万6,000円の減額につきましては、主に委託業務や工事等の入札差金や不用額を減額したものであります。</p> <p>8 款土木費の754万4,000円の減額については、主に工事委託業務等の完了による入札差金や不用額の減額であります。</p> <p>増額につきましては、除雪委託料精算による109万5,000円、裏山急傾斜地事業費増額による負担金160万円の増額であります。</p> <p>9 款消防費の1,228万8,000円の減額につきましては、コロナ</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>による操法大会中止に伴う費用弁償や負担金及び委託事業や工事完了に伴う不用額の減額であります。</p> <p>10款教育費の1,395万8,000円の減額につきましては、コロナ禍による事業中止や事業縮小に伴う不用額の負担金の減額等であります。</p> <p>14款予備費の1,773万3,000円の増額については、財源調整による増額であります。</p> <p>続きまして、7ページをお願いいたします。</p> <p>第3表、繰越明許費につきましては、本年度のコロナワクチン接種事業が令和5年度に事業費確定となるため、4款衛生費1項保健衛生費、新型コロナウイルスワクチン接種事業の125万3,000円であります。</p> <p>続きまして、議第18号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定については、第1条中及び第5条第1項中の適用条番号が、国の行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い変更することとなるため、条例を改正するものであります。</p> <p>議第19号 七宗町議会議員及び七宗町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定については、本町執行の選挙に関わる選挙運動の公費負担算出単価について、一般運送契約以外の自動車の借入契約の場合、確実の額を1万5,800円から1万6,100円、確実の燃料費を7,560円から7,700円、選挙用ビラの作成に1枚当たり7円51銭から7円73銭、選挙運動用ポスター作成1枚当たり525円6銭から541円31銭、選挙運動用ポスター作成企画費を31万500円から31万6,250円と限度額を改正する条例の制定であります。</p> <p>議第20号 七宗町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定については、行政職給料表級別職務分類表の4級に、園長の職務、給食センター長の職務、5級に給食センター長の職務、6級に給食センター長の職務を追加する条例改正であります。</p> <p>議第25号 七宗町町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定については、過去の条例改正により適用条番号の相違が</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>判明したため、今回、第6条の入居資格、2項の前条第1項2号2を前条第1項1号に改正する条例の制定であります。</p> <p>議第27号 可茂消防事務組合規約の変更に関する協議については、地方自治法第286条第1項の規定により事務組合の規約を変更することについて、同法290条の規約により議会の議決を求めるものであり、第4条については事務所の位置を地番から住居表示への改正、第5条は関係市町村長に職務代理人を加える改正、第10条は組合の執行機関について、第7条に規定する管理者1名、副管理者2名、会計管理者1名のほか職員を置くとする改正、第11条は第5条において地方自治法（以下、法）を加えることによる字句の整理、第8条、第12条、その他字句の整理による改正であります。</p> <p>以上で補足説明とさせていただきます。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>続きまして、議第3号、議第5号、議第12号、議第14号、議第21号及び議第23号の補足説明を求めます。</p> <p>住民課長 加納和敏君。</p>
<p>住民課長（加納和敏君）</p>	<p>（補足説明のため登壇）</p> <p>それでは、議第3号、議第5号、議第12号、議第14号予算関係、議第21号、議第23号条例関係について補足説明させていただきます。</p> <p>まず、議第3号 令和5年度七宗町国民健康保険事業特別会計予算について補足説明させていただきます。</p> <p>予算書129ページをご覧ください。</p> <p>第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ5億円と定めるものです。</p> <p>一時借入金については、地方自治法第235条の3第2項の規定により、一時借入金の借入の最高額は3,000万円と定めております。</p> <p>それでは、130ページ、第1表、歳入からご説明します。</p> <p>1款国民健康保険税 9,132万3,000円、前年度より960万4,000円の増額は、岐阜県から示されている標準保険税率に向け、税率を上げているためです。</p> <p>2款使用料及び手数料 6万円、手数料の増額です。</p>

	<p>3 款国庫支出金 1,000円、前年度と同額です。</p> <p>4 款県支出金 3 億6,708万円は、前年度比84万9,000円の増額となっており、主に一般被保険者の療養給付費の増額によるものです。</p> <p>5 款財産収入 1 万6,000円、積立金利子収入によるものです。</p> <p>6 款繰入金 3,436万円、前年度比237万5,000円の増額となっており、主に保険基盤安定繰入金の増額によるものです。</p> <p>7 款繰越金 714万6,000円、前年度比284万円の減額です。</p> <p>8 款諸収入 1 万4,000円です。</p> <p>以上、歳入合計 5 億円でございます。</p> <p>次に、132ページの歳出をお願いします。</p> <p>1 款総務費 606万円、前年度比102万1,000円の減額です。</p> <p>2 款保険給付費 3 億5,558万2,000円、前年度比18万円の増額は、主に一般被保険者療養給付費の増額によるものです。</p> <p>3 款国民健康保険事業費納付金 1 億256万2,000円、前年度比776万円の減額です。</p> <p>5 款保健事業費 718万5,000円、前年度比22万3,000円の増額です。</p> <p>主に特定健康診査事業の増額によるものです。</p> <p>6 款基金積立金 1 万8,000円、8 款諸支出金 21万1,000円、9 款予備費 2,838万2,000円、前年度比1,837万6,000円の増額です。</p> <p>以上、歳出合計 5 億円でございます。</p> <p>続きまして、議第 5 号 令和 5 年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計予算について補足説明させていただきます。</p> <p>予算書183ページをお願いします。</p> <p>1 条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8,300万円と定めるものです。</p> <p>それでは、184ページ、第 1 表、歳入の説明をします。</p> <p>1 款後期高齢者医療保険料 4,852万1,000円、前年度比25万8,000円の減額です。</p> <p>2 款使用料及び手数料 1 万円、手数料の増額を見込んでおります。</p> <p>3 款後期高齢者医療広域連合支出金 180万4,000円、前年度比 6 万3,000円の増額です。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>主なものは健康診断用の増額によるものです。</p> <p>4 款繰入金 2,772万1,000円、前年度比181万6,000円増額です。</p> <p>主に保険基盤安定繰入金の増額によるものです。</p> <p>5 款繰越金 493万7,000円、前年度比137万7,000円増額です。</p> <p>9 款諸収入 7,000円です。</p> <p>続いて、歳出をお願いします。</p> <p>1 款総務費 181万6,000円、前年度比34万4,000円減額です。</p> <p>2 款後期高齢者医療広域連合納付金 7,406万7,000円、前年度比197万9,000円増額です。</p> <p>主に保険料の増額によるものです。</p> <p>3 款保健事業費 219万8,000円、前年度比1万円の増額です。</p> <p>4 款諸支出金 2,000円、前年度と同額です。</p> <p>5 款予備費 491万7,000円、前年度比135万5,000円増額です。</p> <p>以上、歳出合計8,300万円でございます。</p> <p>続きまして、議第12号 令和4年度七宗町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）についてです。</p> <p>41ページをご覧ください。</p> <p>第1条、既定の歳入歳出予算、それぞれ328万6,000円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億3,225万9,000円とするものです。</p> <p>42ページをご覧ください。</p> <p>主な歳入について説明します。</p> <p>1 款国民健康保険税 114万3,000円増額は、一般被保険者の滞納繰越分の増額によるものです。</p> <p>6 款繰入金 193万7,000円増額は、主に保険基盤安定繰入金の増額によるものです。</p> <p>8 款諸収入 20万6,000円は、一般被保険者延滞金の増額によるものです。</p> <p>次に、歳出をお願いします。</p> <p>1 款総務費 11万円の減額は、不用額の減額によるものです。</p> <p>5 款保健事業費 8万1,000円の減額は、不用額の減額によるものです。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>9 款予備費 347万7,000円の増額は、調整によるものです。続きまして、議第14号 令和4年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）の補足説明をさせていただきます。</p> <p>59ページをご覧ください。</p> <p>第1条、既定の歳入歳出予算の総額をそれぞれ142万3,000円減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8,084万円とするものです。</p> <p>60ページをご覧ください。</p> <p>主な歳入について説明します。</p> <p>1 款後期高齢者医療保険料 79万8,000円の減額は、後期高齢者医療保険料の減額に伴うものです。</p> <p>4 款繰入金 92万8,000円の減額については、保険基盤安定負担金の減額に伴うものです。</p> <p>7 款国庫支出金 30万3,000円の増額は、円滑運営事業補助金の増額によるものです。</p> <p>次に、歳出について説明します。</p> <p>1 款総務費 11万5,000円の減額は、不用額の減額によるものです。</p> <p>2 款後期高齢者医療広域連合納付金 172万5,000円の減額は、保険料等負担金の減額によるものです。</p> <p>5 款予備費 41万7,000円の増額は、調整によるものです。続きまして、議第21号 七宗町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について、補足説明をさせていただきます。</p> <p>七宗町国民健康保険税条例の一部改正につきましては、令和4年12月に閣議決定をされたことにより、令和5年4月1日より後期高齢者支援金等分の限度額を20万円から22万円に引き上げられることと、2割・5割軽減対象者の所得基準を引き上げることによって軽減対象者の税額負担の軽減となる条例改正をするものであります。</p> <p>続きまして、議第23号 七宗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について補足説明をさせていただきます。</p> <p>七宗町国民健康保険条例の一部改正については、健康保険法の改正により、令和5年4月1日より出産育児一時金支給額を40万8,000円から48万8,000円に引き上げ、産科医療補償制</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>度の掛金と合わせて総支給額を50万円となる条例改正をする ものであります。</p> <p>以上で補足説明とさせていただきます。</p> <p>よろしくお願ひします。</p>
議長（中島寛直君）	<p>お諮りいたします。</p> <p>暫時休憩したいと思います。</p> <p>これにご異議ありませんか。</p> <p><「異議なし」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>異議なしと認めます。</p> <p>したがって、暫時休憩することに決定しました。</p> <p>暫時休憩は再開11時30分としますので、よろしくお願ひしま す。</p>
	<p>(午前11時20分 休憩)</p> <p>(午前11時30分 再開)</p>
議長（中島寛直君）	<p>休憩前に引き続き、ただいまより再開いたします。</p> <p>続きまして、議第4号及び議第13号の補足説明を求めます。</p> <p>健康福祉課長 田中るり子君。</p>
健康福祉課長 (田中るり子君)	<p>(補足説明のため登壇)</p> <p>議第4号及び議第13号について補足説明させていただきます。</p> <p>まず、議第4号 令和5年度七宗町介護保険事業特別会計予 算について説明させていただきます。</p> <p>予算書151ページをお願いいたします。</p> <p>第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6億3,500 万円と定めるものです。</p> <p>一時借入金については、地方自治法第235条の3第2項の規定 により、借入れの最高額は2,000万円と定めております。</p> <p>次に、152ページ、歳入の説明をいたします。</p> <p>1款介護保険料 1億1,264万8,000円、前年度より494万円の 減額となっており、被保険者数の減少が主な要因となってい ます。</p>

	<p>2 款使用料及び手数料 1 万6,000円、3 款国庫支出金 1 億6,272万円、前年度比447万1,000円の増額です。 主に居宅介護給付費の増額によるものです。</p> <p>4 款支払基金交付金 1 億6,166万1,000円は、前年度比530万5,000円の増額となっており、介護給付費の増額によるものです。</p> <p>5 款県支出金 9,142万7,000円、前年度比166万円の増額につきましても、主に居宅介護給付費の増額によるものです。</p> <p>6 款財産収入 1,000円、7 款繰入金 9,552万6,000円、前年度比238万3,000円の減額です。 地域支援事業費の減額が主な要因です。</p> <p>8 款繰越金 1,038万6,000円、前年度比75万8,000円の増額です。</p> <p>9 款諸収入 61万5,000円、前年度比14万3,000円の増額です。 以上、歳入合計 6 億3,500万円でございます。 次に、154ページの歳出をお願いいたします。</p> <p>1 款総務費 961万7,000円、前年度比119万2,000円の増額です。 主に第9期介護保険事業計画策定に係る増額です。</p> <p>2 款保険給付費 5 億8,826万2,000円、前年度比2,154万円の増額です。 主に地域密着型介護サービス給付費の増額によるものです。</p> <p>3 款財政安定化基金拠出金 1,000円、4 款基金積立金500万1,000円、前年度と同額です。</p> <p>5 款地域支援事業費 3,007万1,000円、前年度比1,121万円の減額です。 職員の人件費が主な要因です。</p> <p>6 款諸支出金 6 万3,000円、7 款予備費 198万5,000円、前年度比652万2,000円の減額です。 以上、歳出合計 6 億3,500万円でございます。 次に、議第13号 令和4年度七宗町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）についてです。 47ページをご覧ください。 第1条、既定の歳入歳出予算の総額をそれぞれ2,377万9,000円減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6 億7,934万3,000円とするものです。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>48ページをご覧ください。 主な歳入について説明いたします。</p> <p>1 款介護保険料 445万1,000円の減額は、被保険者数の減少によるものです。</p> <p>3 款国庫支出金 618万3,000円の減額は、主に居宅介護サービス給付費の減額によるものです。</p> <p>4 款支払基金交付金 547万5,000円の減額についても、主に居宅介護サービス給付費の減額によるものです。</p> <p>5 款県支出金の300万円の減額は、介護サービス給付費の減額によるものです。</p> <p>7 款繰入金 467万円の減額は、介護サービス全般の給付費の減額によるものでございます。</p> <p>次に、歳出です。</p> <p>1 款総務費の107万円の減額は、主に第9期介護保険事業計画策定業務委託料の減額によるものです。</p> <p>2 款保険給付費の1,600万円の減額は、主に介護サービス給付費の減額によるものです。</p> <p>5 款地域支援事業費 688万6,000円の減額は、主に職員の人件費及び介護予防サービス給付費の減額によるものです。</p> <p>9 款予備費 17万7,000円の増額は、調整によるものです。</p> <p>以上、補足説明とさせていただきます。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>続きまして、議第6号の補足説明を求めます。 支所長 福井靖信君。</p>
<p>支所長（福井靖信君）</p>	<p>（補足説明のため登壇）</p> <p>議第6号 令和5年度七宗町神湊財産区特別会計予算の補足説明を行います。</p> <p>令和5年度予算書の195ページをご覧ください。</p> <p>第1条、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ150万とするものです。</p> <p>令和5年度予算書196、197ページをご覧ください。</p> <p>歳入につきましては、主なものは3款繰入金及び5款2項雑入で、合わせて150万円、歳出につきましても、1款総務費、主なものは人件費及び補助金です。</p> <p>2款農林事業費の主なものは消耗品と保険料です。</p>

	<p>3 款予備費、合わせて150万円となるものです。 前年比16.7%の減になります。 以上で補足説明を終わります。</p>
議長（中島寛直君）	<p>続きまして、議第7号、議第8号、議第17号及び議第28号の補足説明を求めます。 ふるさと振興課長 林佳成君。</p>
ふるさと振興課長 （林佳成君）	<p>（補足説明のため登壇） それでは、議第7号、議第8号、議第17号、議第28号について補足説明をさせていただきます。 初めに、議第7号 令和5年度七宗町上麻生財産区特別会計予算の補足説明をさせていただきます。 予算書の203ページをご覧ください。 議第7号 令和5年度七宗町上麻生財産区特別会計予算。 第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ8万円と定めるものでございます。 めくっていただきまして、204ページをご覧ください。 歳入予算、主なものは2款財産収入で1万円、4款繰越金で6万6,000円を見込んでおります。 次に、205ページをご覧ください。 歳出予算、主なものは1款総務費1項総務管理費の6万4,000円、うち委員報酬が5万7,000円です。 3款予備費が1万4,000円で、歳入歳出とも前年度と同額を見込んでおります。 続きまして、議第8号 令和5年度七宗町中麻生財産区特別会計予算の補足説明をさせていただきます。 予算書は211ページをご覧ください。 議第8号 令和5年度七宗町中麻生財産区特別会計予算。 第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ70万円と定めるものでございます。 めくっていただきまして、歳入になります。 主なものは3款の繰越金で69万4,000円を見込んでおります。 次に、歳出、213ページをご覧ください。 中麻生財産区につきましては主立った活動がございませんので、予備費で69万2,000円計上いたしまして、総額が70万円と</p>

	<p>いうことをごさいます。</p> <p>続きまして、議第17号の補足説明をさせていただきます。</p> <p>議案書のほうをご覧ください。</p> <p>議案書は81ページになります。</p> <p>令和4年度七宗町中麻生財産区特別会計補正予算（第1号）。</p> <p>第1条、既定の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62万3,000円増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ71万3,000円とするものをごさいます。</p> <p>めくっていただきまして、82ページです。</p> <p>歳入予算、立木の売払収入がございましたので62万3,000円増額補正して、総合計が71万3,000円となります。</p> <p>次に、歳出でございます。</p> <p>83ページをご覧ください。</p> <p>先ほど申しましたとおり、特に活動がございませので、予備費に62万3,000円を増額補正しまして、71万3,000円というものをごさいます。</p> <p>以上で、説明を終わります。</p> <p>続きまして、財産の無償譲渡についてご説明をさせていただきます。</p> <p>議第28号になります。</p> <p>議案書の最後のほうでございます。</p> <p>後ろから、報告の前につづってあると思います。</p> <p>議第28号 普通財産の無償譲渡について補足説明をいたします。</p> <p>森林資源造成のため、人工造林地の広大を図り、もって水源涵養及び国土の保全に資することを目的として、昭和48年から始めた分収造林事業の地上権の設定期限が今年度末をもって限度の50年を迎える七宗町分収造林における町の収益分収割合10分の6に相当する分を山林所有者に無償で譲渡することについて、地方自治法第96条1第1項6号の規定により議会の合意を求めるものをごさいます。</p> <p>今回、対象となります所在地は、上麻生字西谷、同じく字谷口、同じく字本谷、同じく字細尾谷の、林班で申しますと31、32、33林班に当たる区域の中にあります93筆、面積で言いますと約20ヘクタールが該当いたします。</p> <p>なお、この分収造林の契約満了に伴う対応につきましては、</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>折からの木材需要の低迷や木材価格の下落に伴い、収益にどのような影響を与えるか、その実態を把握するため、七宗町森林経営管理事前調査を実施し、そこで得た樹木の伐採や搬出に係る経費、伐採後の植林や保育に係る経費などを鑑み、あわせて、森林所有者に対して個別に書面をもってご照会をかけ、ご意向をお伺いした上で判断したものでございます。つきましては、町の収益分収割合10分の6に相当する分の無償譲渡についてお認めをいただきますよう、お願いを申し上げます。ましては補足説明とさせていただきます。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>続きまして、議第9号、議第10号、議第15号、議第16号及び議第26号の補足説明を求めます。 水道環境課長 石黒義仁君。</p>
<p>水道環境課長 （石黒義仁君）</p>	<p>（補足説明のため登壇） それでは、議第9号、議第10号、議第15号、議第16号、議第26号につきましては補足説明をさせていただきます。 令和5年度より簡易水道事業・下水道事業が特別会計より地方公営企業法財務適用を行い、事業を推進していきます。 それでは、議第9号 令和5年度七宗町簡易水道事業会計予算について、1ページをご覧ください。 第2条、業務の予定量としまして、給水戸数1,656戸、年間総給水量69万3,000立米、1日平均給水量1,899立米を予定しております。 第3条、収益的収入及び支出では、第1款簡易水道事業収益の総額は1億7,390万6,000円で、収入の主なもの第1項営業収益で、使用料及び手数料7,545万7,000円、第2項営業外収益では他会計補助金・長期前受金戻入で9,844万5,000円です。 支出です。 第1款簡易水道事業費用の総額は2億5,919万1,000円で、主なものは第1項営業費用として、委託及び工事請負費で2,633万7,000円、動力費1,312万2,000円、検査手数料792万円、減価償却費1億4,465万3,000円です。 第2項営業外費用では、企業債利息577万3,000円、第3項特別損失は257万4,000円です。</p>

	<p>第4条、資本的収入及び支出では、資本的収入の総額は2億7,511万8,000円で、主なものは第1項企業債、第2項支出金、第4項補助金で2億6,563万1,000円であります。</p> <p>2ページをご覧ください。</p> <p>第1款資本的支出の総額は2億5,028万5,000円で、主なものは第1項建設改良費で、麻生給水区域、中神淵の給水区域における交付金を活用した水道管布設替工事等で2億2,968万4,000円であります。</p> <p>第4条の2、特例的収入及び支出では、地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、未収金425万7,000円、未払金505万8,000円とするものでございます。</p> <p>第5条から第7条では、企業債一時借入金の限度額及び各項の金額流用をすることができる場合に関するものを定めるもので、第8条、議会の議決を経なければ流用することができない経費は、職員給与費3,651万3,000円とするもので、第9条、他会計からの補助金として1,315万9,000円であります。</p> <p>続きまして、議第10号 令和5年度七宗町下水道事業会計予算につきまして、1ページをご覧ください。</p> <p>第2条、業務の予定量としまして、排水区域285ヘクタール、年間有収水量22万6,000立米、1日平均有収水量620立米を予定しております。</p> <p>第3条、収益的収入及び支出では、第1款下水道事業収益の総額は1億3,484万4,000円で、収入の主なものは第1項営業収入として、使用料及び手数料 2,911万4,000円でございます。</p> <p>第2項営業外収益では、他会計補助金・長期前受金戻入で1億572万円であります。</p> <p>支出でございます。</p> <p>第1款下水道事業費用の総額は1億8,838万8,000円で、主なものは第1項営業費用で、委託及び工事請負費の処理施設設備機械等で6,254万3,000円、動力費1,217万6,000円、修繕費1,358万1,000円、減価償却費6,637万5,000円であります。</p> <p>第4条、資本的収入及び支出では、第1款資本的収入総額は6,968万6,000円で、主なものは出資金で6,968万5,000円です。</p> <p>第1款資本的支出の総額は4,485万3,000円で、主なものは第1項建設改良費と第2項企業債償還金で4,484万9,000円で</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>す。</p> <p>第4条の2、特例的収入及び支出では、地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、未収金242万9,000円、未払金448万8,000円とするものであります。</p> <p>2ページをご覧ください。</p> <p>第5条から第7条では、企業債一時借入金の限度額及び各項の金額流用することができる場合に関することを定めるもので、第8条、議会の議決を経なければ流用することができない経費は職員給与費1,636万9,000円とするもので、第9条、他会計からの補助金として6,266万4,000円であります。</p> <p>続きまして、議案書のほうの、議第15号 令和4年度七宗町簡易水道事業特別会計補正予算（第6号）について、65ページをご覧ください。</p> <p>第1条、規定の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,703万7,000円減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億5,337万1,000円とするものであります。</p> <p>66ページ、67ページをご覧ください。</p> <p>歳入につきましては、事業完了に伴う補助金、補償金、繰入金等で2,703万7,000円の減額になるもので、歳出につきましても、事業完了に伴う維持管理費、職員手当、委託費、工事請負費等で2,703万7,000円の減となるものであります。</p> <p>68ページをご覧ください。</p> <p>地方債補正につきまして、工事金額確定により借入限度額を3,780万円を3,290万円にするものであります。</p> <p>69ページをご覧ください。</p> <p>繰越明許費につきましては、発注しておりました大崎加圧ポンプ修繕工事につきまして、昨今の社会情勢により部品の納入が年度内に間に合わなくなったことによる、1,045万円の繰越額であります。</p> <p>議第16号 令和4年度七宗町下水道事業特別会計補正予算（第4号）について、予算書75ページをご覧ください。</p> <p>第1条、既定の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ100万4,000円減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億6,378万2,000円とするものであります。</p> <p>76ページをご覧ください。</p> <p>歳入につきましては、事業完了に伴う繰入金等100万4,000円</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>減額であります。</p> <p>歳出につきましても、事業完了に伴う維持管理費、職員手当、工事費等の減額であります。</p> <p>続きまして、議第26号 七宗町農業集落排水等処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定については、3件の管理委託の廃止によるものであります。</p> <p>以上で補足説明とさせていただきます。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>続きまして、議第22号及び議第24号の補足説明を求めます。</p> <p>教育課長 佐伯義則君。</p>
<p>教育課長（佐伯義則君）</p>	<p>（補足説明のため登壇）</p> <p>それでは、議第22号、議第24号について補足説明させていただきます。</p> <p>まず、議第22号の補足説明をさせていただきます。</p> <p>七宗町体育館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定については、長年、町民の皆さんにスポーツやレクリエーション、行事などご利用いただきました七宗町体育館の閉館に伴い、体育館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例を制定するものです。</p> <p>次に、議第24号の補足説明をさせていただきます。</p> <p>七宗町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定については、子ども・子育て支援法の条ずれ等に伴う例規改正、児童福祉施設の設置及び運営に関する基準等の一部を改正する省令、懲戒権に関する規定の削除に伴う児童福祉関係省令の一部改正に伴い、安全計画の策定、バス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する規定の新設、条ずれ等に伴う所要の改正、懲戒権に関する規定の削除などの改正を、七宗町家庭的保育事業等の設置及び運営に関する基準を定める条例、七宗町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例、七宗町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に対して行う一部改正条例の制定です。</p> <p>以上で補足説明とさせていただきます。</p>

議長（中島寛直君）	<p>これより議案に対する質疑を行います。 質疑は質問席で行ってください。 最初に何点質疑があるか述べ、1議題ずつ質疑をお願いします。 それでは、質疑はありませんか。 <「ありません」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>質疑なしと認めます。 これで質疑を終わります。 お諮りいたします。 議第1号 七宗町固定資産評価審査委員会委員の選任については、直ちに討論及び採決したいと思います。 これにご異議ございませんか。 <「異議なし」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>異議なしと認めます。 したがって、本案は、直ちに討論及び採決することに決定いたしました。 これより討論を行います。 討論はありませんか。 <「ありません」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>討論なしと認めます。 これで討論を終わります。 これより議第1号を採決します。 この採決は起立によって行います。 本案はこれに同意することに賛成の方はご起立をお願いいたします。 （賛成者起立）</p>
議長（中島寛直君）	<p>全員起立ということで。 着席してください。 したがって、議第1号 七宗町固定資産評価審査委員会委員の選任については同意することに決定いたしました。 お諮りいたします。 議第2号から議第28号は、お手元に配付してあります議案等</p>

	<p>付託表のとおり、各常任委員会に付託することにしたいと思 います。 これにご異議ありませんか。 <「異議なし」の声あり></p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>異議なしと認めます。 したがって、議第2号から議第28号は、議案等付託表のと おり、各常任委員会に付託することに決定いたしました。 なお、審査結果は、委員会が終了次第、速やかに本職に報告 願います。 お諮りします。 委員会審査及び議案精読のため、明日3月9日から3月15日 までを休会としたいと思います。 これにご異議ありませんか。 <「異議なし」の声あり></p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>異議なしと認めます。 したがって、明日3月9日から3月15日までを休会するこ とに決定いたしました。 3月16日は午後1時までにご参集くださいますようお願い申 し上げます。 16日の日程は追って配付します。 以上で本日の日程は全部終了しました。 本日はこれで散会します。</p> <p>(午後12時06分 散会)</p>

令和5年第1回七宗町議会定例会会議録	
招 集 年 月 日	令和5年3月16日
招 集 場 所	七宗町役場 議場
開 議	3月16日 午後1時00分
出 席 議 員	1番 市川裕隆君、2番 上野和義君、3番 大鋸利光君、 4番 玉木幸治君、5番 中島寛直君、6番 加納忠良君、 7番 福井徳一君、8番 林茂樹君
欠 席 議 員	なし
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	
	町長 加納福明君、教育長 早野稔君、 参事 渡辺豊明君、総務課長 山田俊也君、 住民課長 加納和敏君、健康福祉課長 田中るり子君、 支所長 福井靖信君、ふるさと振興課長 林佳成君、 建設課長 山田直光君、水道環境課長 石黒義仁君、 会計室長 加藤裕規君、教育課長 佐伯義則君、
欠 席	なし
職務のため出席した者の職氏名	
	議会事務局長 亀山桂児君 記録 後藤美智代君
七宗町議会議員提出議案の題目（追加）	
	発議第1号 七宗町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

議事日程 議長は議事日程を次のとおり報告した。	
	<p>日程第1. 町政一般に対する質問</p> <p>日程第2. 議第2号から議第28号まで</p> <p>日程第3. 発議第1号（追加）</p>
議 事 の 経 過	
開 議	午後1時00分
議長（中島寛直君）	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日は、3月定例会最終日となっておりますので、よろしくお祈りします。</p> <p>ただいまの出席議員は8名で、定足数に達しております。</p> <p>これより本日の会議を開きます。</p> <p>本会議はマスクの着用をお願いしておりますが、発言時はマスクを外してお話してください。</p> <p>また、議席番号4番 玉木幸治君にあつては、会議規則第103条の規定により、つえの携帯を許可しましたので報告いたします。</p> <p>諸般の報告を事務局長より行います。</p>
局長（亀山桂児君）	<p>諸般の報告を申し上げます。</p> <p>議事日程、本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおりです。</p> <p>以上でございます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>日程第1、町政一般に対する質問を行います。</p> <p>発言の通告がありますので、順次発言を許します。</p> <p>質問は質問席でお願いいたします。</p> <p>議席番号1番 市川裕隆君。</p>
1番（市川裕隆君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>議長よりお許しをいただきましたので、町政一般に対する質問を行わせていただきます。</p> <p>三つ行わせていただきます。</p>

	<p>一つ目は学校統合の進め方について、学校統合の進め方について質問いたします。</p> <p>2年前に加納町長となり、学校統合についてはマニフェストには載っていませんでしたが、七宗町の今後の学校の在り方を考える部会を立ち上げ、学校統合だけではなく、子どもたちの教育環境を整備するとのことでした。</p> <p>この部会における会議をどのくらい行い、どのような経緯で進んできて、ここで学校統合をするという加納町長の発言につながったのかお伺いいたします。</p> <p>また、議会承認も取れていない状況で統合することを公表し、どれくらい町民の意見を聞き、統合すると言ってしまったのかお答えください。</p> <p>また、今回の小学校は、ハザードマップ上でイエローゾーンにかかる神淵中学校を利用していくことについて検討されたのか。</p> <p>小中一貫校ではなく、別々に統合することについて、どのような検討を行い、どのような意見を参考にされたのか。</p> <p>ほかにも統合の方法は幾つかあると思いますが、どのような案があり、どのような検討を行い、PTAや親御さんの意見を取り入れ検討を行ったのか、経緯をお答えください。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>教育長 早野稔君。</p>
教育長（早野稔君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>答弁させていただきます。</p> <p>小中学校の児童生徒数は、10年前比で291人から179人となりました。</p> <p>数値で見ると112人減少し、その割合はマイナス38.5%となります。</p> <p>この状況を鑑み、子どもたちの今後の学ぶ環境づくりのため、令和3年度6月、七宗町の今後の学校の在り方を考える部会を役場内に立ち上げ、これまで9回の会議を行ってきました。部会では、過去の統合の流れについてや、15年後の見通しを七宗町学校基本構想について、現状に合う学校の形はどのようなものか。</p>

	<p>保護者様の思いや考えをどのように反映させるのか。 同様に、地域の皆様の思いの生かし方は、また、統合の段取りと見通しは。 町としての学校統合の方針をどうするのか。 配慮、注意する事項等、様々に話し合いを進めてまいりました。特にこの部会は、七宗町PTA連合会役員、保育園役員、全保護者様、教育委員、七宗町議会議員の皆様への説明の場でいただいたご意見、どのように生かしたりしていくのか。 また、専門委員として七宗町小中学校再編検討委員会を設置し、建物や通学手段、通学規制のある道路の対応等について検討し、具体的対策を具申していただいたりして根拠を示し、会議を進めてまいりました。 ハザードマップ上のイエローゾーンに位置する神淵中学校を小学校とすることや、一旦は小学校同士、中学校同士を統合し、複式学級を避ける段階を踏みつつ、小中学校一貫を目指すことなど、ご指摘の内容も含み検討してまいりました。 このような過程を経ながら、町長の方針として、統合の形をお示ししました。 現在は、その方針の下、保護者様と話し合いをしております。今後も同様に、保護者様とその話し合いや住民説明会等の場を設け、統合にかじを切った場合の様々な内容について、特に児童生徒や保護者様を中心としつつ、対話を進めてまいりたいと考えます。 今後とも、子どもたちの学ぶ環境づくりのため、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。</p>
議長（中島寛直君）	市川裕隆君。
1番（市川裕隆君）	<p>（質問のため登壇） 答弁ありがとうございます。 役場内で会議を行ったり、保護者へ説明など、しっかり取り組まれておられると感じます。 ありがとうございます。 将来ある子どもたちのために、よりよい教育環境を整えていただきたいと思います。 今後も、一日でも早く、統合へ向けて住民に対する説明を行</p>

	<p>い、進めていただきますようお願いいたします。</p> <p>再質問といたしまして、加納町長は、保護者の方々と話合いを行い、どう思われ、今後の七宗町を担う子どもたちに対しどのようなことをすべきか、町の方針として加納町長の思いを教えてください。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>再質問の学校統合の進め方について、お答えいたします。</p> <p>これまで保護者様と行ってきた学校統合の話合いを通して、既に神淵小学校で令和3年から始まり、上麻生小学校では令和8年から始まる複式学級を早々に回避し、教育環境を整えてほしいという強い願いを受けました。</p> <p>また、統合を進めるに当たっては、通学手段や学校の安全確保、統合に際しての子どもたちが抱える不安を解消し、特に統合時に受験となる中学校3年生への配慮をお願いしたいという思いをお聞きしました。</p> <p>当然ではありますが、いただいたご意見をなし得るよう、全力で取り組みます。</p> <p>さらに、保護者様から、今統合後も、早い段階で小中一貫校を目指すよう懇願いただきました。</p> <p>子どもたちの学ぶよりよい環境づくりのため、七宗に根差した夢と感動ある学校を目指して努力いたします。</p> <p>以上、回答とします。</p>
議長（中島寛直君）	市川裕隆君。
1番（市川裕隆君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>答弁ありがとうございます。</p> <p>コミュニティ・スクールなど、地域の方が関わっていける制度なども始まってきておりますので、町長がぶれることなく、町長がリーダーシップを執って粛々と進めていただきますようお願いいたします。</p> <p>議会としても応援していきたいと思っておりますので、よろしくお</p>

	<p>願いたします。</p> <p>続いての質問に移らせていただきます。</p> <p>移住者対策について、質問いたします。</p> <p>日本最古の石博物館の一角に移住交流サポートセンターがあります。</p> <p>この2年間で移住につながったサポートについて質問します。</p> <p>人口としては2年間で約300人ほど減少となっており、人口減少が加速しているように見受けられます。</p> <p>サポートセンターとして、移住につながる取り組みはどのようなことを行っていますか。</p> <p>空き家バンクのホームページは変化がないように感じますが、以前質問したときには、空き家の調査を行っているとのことでした。</p> <p>その後の取り組みや成果についてお答えください。</p> <p>私の知り合いも移住してきましたが、そのサポート体制に疑問を感じております。</p> <p>移住の奨励金が制度上の問題で利用できませんでした。</p> <p>本当にこのような利用できない制度が必要なのか、この制度に魅力を感じ移住につながっているのか、また、そのPR方法について問題はないと思っているのか。</p> <p>このあたりについて、お考えをお答え願います。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>ふるさと振興課長 林佳成君。</p>
ふるさと振興課長 (林佳成君)	<p>(答弁のため登壇)</p> <p>それでは、移住対策について答弁をさせていただきます。</p> <p>近年、新しいライフスタイルの一つとして、地方への移住、定住を検討する方が増えており、地方に人の流れをつくるための国や地方の施策効果もあり、東京一極集中から田園回帰の流れが続いていると感じております。</p> <p>そんな中、令和3年度から運用を開始しました七宗町移住交流サポートセンターでは、移住促進に向けた情報発信に関することや移住に係る相談、移住、定住のための空き家の利活用や空き家バンクの登録促進に関すること、イベント企画や</p>

観光PRを行ってまいりましたが、移住に関しましては週に二、三件の問合せが来ている状況下であり、サポートセンターの役割は今後も重要になってくると認識をしております。特に本町への移住、定住を希望する方に対し必要な情報の提供や支援を行うため、空き家バンク制度を実施しており、その情報提供について、町のホームページ等の内容の充実を図っているところで、空き家を探している方がこのサイトをご覧いただければ、利用・登録方法の一連の手続きが分かるようにしております。

また、建物の写真の更新や掲載枚数を増やしたり、室内の間取り図を手書きから機械的に描いた見やすい図面に変更し、その家の特徴や状況をコメントとして掲載するなど、今まで取り組んでいなかった部分を見直したところです。

最近は、掲載物件の中でも人気のある物件については、内覧希望者を募り内覧会を実施するなど、移住希望者のニーズに応えた対応を行っているところです。

一方、空き家を売りたい方や貸したい方には、申請の仕方はもちろんのこと、住まなくなった家の利用予定のない家を放置することで生じるデメリットをお伝えする取り組みを始め、町ホームページで紹介したり、相談時に説明したりしているところでございます。

以上のような取り組みをしておりますが、登記上の問題や仏壇の問題なども絡み、なかなか空き家の新規登録につながっていないのが現状であると認識しておりますので、引き続き、区長さんらと連携しながら、所有者にアプローチをしてまいりたいと考えております。

また、移住を希望される方へのサポートとして、田舎で暮らす上での地域の習慣や心得を地域の教科書として作成し、移住希望者に配付し、内容を理解していただくことで、移住後のトラブルの回避につながるのではないかと思案をしているところでございます。

今後も、町の情報発信も含め、移住を考えてみえる方の疑問や不安に応え、スムーズな移住ができるような手助けを行ってまいりたいと考えております。

次に、移住定住奨励金の実績ですが、令和3年度の移住定住奨励金は4件、今年度は4件の見込みで、空き家取得につい

	<p>ては、令和3年度が3件、今年度は2件の見込み、住宅改修補助金は、令和3年度2件、令和4年度1件の見込み、家賃補助は令和3年度1件、新築住宅補助は令和3年度、令和4年度とも1件ずつの実績でございます。</p> <p>このように、移住、定住に係る奨励金については、多くの移住者らの一助となっていると認識しておりますが、昨今では奨励金交付要件に適合しない事例が生じる場合があるため、今後は状況に応じた制度の見直しや空き家の利活用に向けた空き家所有者に対する支援についても考えていきたいと思っております。</p> <p>最後に、サポートセンターのスタッフについてでございますが、元地域おこし協力隊をはじめ、町内を熟知している方、総勢4名で、毎週水曜日と木曜日を除き、1名から2名が常駐しており、引き続き地域の目配り役としてサポート体制の充実を図ってまいりたいと考えておりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます、答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	市川裕隆君。
1番（市川裕隆君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>答弁ありがとうございます。</p> <p>移住対策については改善する余地がまだまだあると感じますが、移住対策について取り組みをされていることがよく分かりました。</p> <p>移住するには、町が受け入れる体制をつくる必要があります。移住者に寄り添ったサポートができるよう期待しております。</p> <p>空き家バンク制度以外で、移住してきた方の施策や、移住する前に七宗町を知ってもらう取り組みなど、計画がありましたらお答えください。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>ふるさと振興課長 林佳成君。</p>
ふるさと振興課長 （林佳成君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>それでは、再質問に答弁をさせていただきます。</p>

まずは、移住対策について改善する余地があるとのことですが、私自身も、資格のない職員が宅地、建物を取り扱う業務に携わることについて、また、空き家や空き地の紹介と所有者と希望者との橋渡しのみで、契約に至るまでは、あとは当事者同士でお願いしますという現況の体制について危惧しているところがございますが、担当職員は常に改善に向けて取り組んでいるところがございますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

次に、空き家バンク制度以外で、移住してきた方への施策や、七宗町を知ってもらうための取り組みなど、計画がありましたらとのことですが、現在、七宗町移住定住奨励事業の中で、空き家バンク制度に関わるもの以外では、1世帯1年間につき5万円を5年間支給する移住、定住に伴う奨励金、移住者が町内の事業者へ依頼して新築した場合には100万円を限度にお支払いし、町外の事業者へ依頼した場合は50万円を限度にお支払いしている住宅新築に伴う奨励金があり、先ほど申し上げましたとおりの支払い実績がございます。

ただ、先ほども申し上げましたとおり、昨今では、交付要件に合わない事例や、奨励金を目的にと思えるようなご相談もいただいております。今後は、移住から定住に重きを置き換えた取り組みも必要ではないかと考えて、要綱の見直し等を始めたところがございます。

また、七宗町を知ってもらう取り組みについては、町のホームページでの紹介や、ツイッターやLINEといったSNSを使ってのPRを行っているほか、各地で開催される移住、定住に関するイベントや物販イベントでPRをしているところでございます。

なお、令和5年度は、一部、岐阜県からの補助を受けながら、観光拠点PR事業として主要事業に位置づけ、観光パンフレットの改訂やPR動画を作成するための関係機器を整備するよう予算計上をしておりますので、お認めいただきますようお願い申し上げます。

いずれにしましても、コロナ禍の窮屈な暮らしの中から脱却を目指し、新たな動き出しを図るため取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。再質問の答弁とさせていただきます。

議長（中島寛直君）	市川裕隆君。
1 番（市川裕隆君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>答弁ありがとうございます。</p> <p>多くの施策があることを教えていただき、ありがとうございます。</p> <p>やはり七宗町のまだ魅力を全国に伝え切れていないというところがありますので、そちらのPR活動のほうもしっかりと行っていただきますようお願いいたしますとともに、今住んでいる方も町内事業者と共に潤うような、そういう施策も考えていただけるようお願いいたします。</p> <p>続いての質問に移らせていただきます。</p> <p>移動支援について、質問いたします。</p> <p>以前より質問しておりましたが、免許返納者や高校生などの移動支援について質問いたします。</p> <p>現在、社会福祉協議会が行っている買い物支援バスがあります。</p> <p>こちらの利用状況を踏まえ、町民のニーズの高さがうかがえると思います。</p> <p>この七宗町に必要な施策として、移動支援というのは重要ではないかと感じております。</p> <p>買い物だけでなく、通院や通学などに利用できると大変便利だと、このような声が聞こえております。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>町内事業者や団体が移動支援について相談をしたと伺っていますが、事業が行えるよう支援することはできないのでしょうか。</p> <p>民間だけでは大変厳しい経営になることは以前の質問で理解されていると思います。</p> <p>この移動支援だけでなく、町民のニーズは本当に届いているのでしょうか。</p> <p>大変疑問に感じます。</p> <p>近々の課題である移動支援についてのお考えと取り組みについて、お答えください。</p>

議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。 ふるさと振興課長 林佳成君。</p>
<p>ふるさと振興課長 （林佳成君）</p>	<p>（答弁のため登壇） それでは、移動支援について答弁をさせていただきます。 高齢者の自動車免許証の返納に伴う移動困難については、買い物に限らず、公共料金の支払いや年金の受領など、大変苦慮していらっしゃる方があるとは認識しております。 また、高校生の通学については、議員が以前に一般質問された中で総務課長から答弁させていただいておりますので、今回は割愛をさせていただきます。 さて、通院、通学に利用できるような移送サービスを町内の事業者や団体が行うに当たり支援ができないかのご質問でございますが、過去には、みのかも定住自立圏事業の中で、飛騨川流域まちづくりの会の皆さんが、同会の会員を限定とした移送サービスを行っていた経緯はありますが、現在は行っておらず、町が要介護者や障害者の方々が健全で安らかな生活を営むことができるよう援助させていただいている移送サービス以外は実施しておりませんし、町内事業者や団体からのお問合せも特にいただいておらず、その事業に対する支援事業もございません。 また、移動支援については、今後策定する予定の七宗町公共交通計画の中で、町営バスや福祉バス、買い物バス等を使った新たな交通体系の整備を目指してまいりますので、ご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます、答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	市川裕隆君。
1番（市川裕隆君）	<p>（質問のため登壇） 答弁ありがとうございます。 移動支援については、今後、七宗町にとって必要な施策だと感じております。 他市町村で取り組まれているコミュニティータクシーや、住民が参画し、行政と事業者が一体となった移動支援など、様々な取り組みが各地で行われております。</p>

	<p>このような取り組みについて支援をしていただき、官民一体となった取り組みを検討していただきますようお願いいたします。</p> <p>これで私の一般質問を終わらせていただきます。</p> <p>ありがとうございます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>続きまして、議席番号7番 福井徳一君。</p>
7番（福井徳一君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>7番 福井でございます。</p> <p>議長のお許しをいただきましたので、通告に沿いましたの質問をいたします。</p> <p>4点ほどございますが、まず1点目の質問でございます。</p> <p>七宗町体育館閉館に至る経過についてでございます。</p> <p>七宗町体育館は、本町が合併して以降、地理的にも中央辺りに唯一建設された施設でございます。</p> <p>昭和54年11月に竣工以来、体育関係だけでなく多目的に使用され、まさに町民触れ合いの場、施設として、その貢献度は偉大であったと先輩方々の努力に改めて感謝の思いでございます。</p> <p>そして、築34年、平成26年には、経年劣化による維持管理費の増加等の理由により、七宗町体育館管理検討委員会として、区長会長さんをはじめ、12の団体の代表者や委員会で検討され、委員長が提言書を町長に提出をされております。</p> <p>継続するための維持費が増大するも、多目的に利用し、町民の交流の場所として存続が望ましいと提言された施設でございます。</p> <p>建築基準法の改正に伴うことが今回の主な要因だとは思いますが、この施設には、多くの方々が集い、そして、現在も利用し続けている団体もあります。</p> <p>閉館に当たり、関係団体等との審議や意見交換など、どのような進め方で決定されたのかを伺うものです。</p> <p>また、今までに施設を利用した町内外の各種団体をはじめ、個人や企業、学校等々、様々な方々に支えられて今日まで開館できたこと、先輩方々への配慮はされたのか伺います。</p>

	この場所は、先輩方々が築いてくれた町民交流の場所です。今後も町民触れ合いの新たな場所となることを希望しますが、町長の考えをお伺いいたします。
議長（中島寛直君）	答弁をお願いします。 教育課長 佐伯義則君。
教育課長（佐伯義則君）	（答弁のため登壇） 福井徳一議員のご質問についてご答弁申し上げます。 町体育館については、開館より、町民の健康維持とイベントなどの交流、スポーツ振興や文化の向上のため、多くの町民の方々にご利用いただけてきました。 過去にも、増大する維持管理費のため存続について議論されてきた経緯もありながら、使用してきました。 しかし、今回の体育館の閉館につきましては、福井議員の言われるとおり、建築基準法12条第1項の対象となる岐阜県の基準の改正によることが大きな要因となっております。 多大な改修費や維持管理費がかかり、これ以上維持していくことは町にとって困難と考え、閉館を決定しました。 閉館についての各種団体への説明についても、代表者で構成する七宗町スポーツ振興推進協議会や七宗町体育協会、区長会での説明をさせていただきました。 また、現在、定期的に利用していただいている団体などには個別に説明し、町内の利用団体については今後の活動の場について協議させていただき、できるだけ利用者の要望に応えるよう進めているところです。 今後の町民の新たな触れ合いの場につきましては両コミュニティーセンターで行っていきたいと思いますので、よろしくをお願いします。 以上、答弁とさせていただきます。
議長（中島寛直君）	福井徳一君。
7番（福井徳一君）	（質問のため登壇） 体育館閉館につきまして、いま一度質問をさせていただきます。

	<p>今、課長さんが町長に代わり答弁をいただきましたが、閉館と決定をされた後の説明会ということで、各種団体やその区長会等々についてと伺いました。</p> <p>平成26年度には、先ほど述べたように、七宗町体育館管理検討委員会が立ち上げられて、そこで審議され、町民の交流の場所として存続が望ましいとして残されたこと、町長もご存じの施設でございます。</p> <p>現在の閉館も理解できますが、今回は事前になぜ関係団体や各種協会等々に呼びかけ、現状の把握をし、審議、検討をされなかったのか、そういったことを伺うものでございます。</p> <p>また、先ほどの質問と繰り返しますが、町民交流の場所として、この地を今後も町民触れ合いの場として新たな場所となることを望みますが、町長の考えを伺うものでございます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>福井徳一議員の再質問について、答弁を申し上げます。</p> <p>町体育館については、建築基準法第12条の第1項の調査対象となり、調査結果に対応する修繕費等にかかる多大な費用や毎年の維持管理費にかかる多くの費用を負担していくことは、町の財政面から考えて、修繕して利用し続けていくことは不可能であると判断したため、閉館する町の方針を決めた後で、各種団体等への経緯の説明となりました。</p> <p>隣接する町民運動場を利用しやすいように工夫をするなどし、あわせて、町民が集える広場的な施設とできるよう考えております。</p> <p>今後の計画については皆さんと考えていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いしますようよろしく願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
議長（中島寛直君）	<p>福井徳一君。</p>
7番（福井徳一君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>ありがとうございました。</p>

	<p>この施設、決定をしてからということですので、今までこの体育館は町民触れ合いの場として活躍した、多くの方々の思い出の場所でございます。</p> <p>町民の代表として、管理運営委員会をしてきた各種団体とその現状を話し合ってからそういった決定をされると、今後のいろんな各種団体の今の活動に支障がなかったんじゃないかなと、速やかな新たな新しい年度への繰越しができたんじゃないかなと思ったわけでございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>次の質問をさせていただきます。</p> <p>二つ目の質問でございます。</p> <p>コミュニティーセンターの運営についてでございます。</p> <p>一昨年には、住民の健康を見守る拠点の生きがい健康センターに、住民課の配置転換で、今まで行っていた乳幼児内科健康診査や乳児歯科健康診査等が生きがい健康センターでできなくなり、木の国七宗コミュニティーセンターをその都度予約して利用しております。</p> <p>放課後児童クラブにおいても、そのときの利用状況で部屋を変えながらの利用、神淵コミュニティーセンターにおいては、センター長を廃止し、今年4月からは七宗体育館が担っていた役割を両センターで担うこととなると思うが、地域の皆さんの触れ合いの場であり、生涯学習を实践する施設でもあります。</p> <p>コミュニティーセンター、現在のコミセン活動に加えての利用体制となりますが、地域活性化の核となるコミュニティーセンターで今後も他の事業等を取り組んでいくのか、利用と運営体制を町長に伺うものでございます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>教育課長 佐伯義則君。</p>
教育課長（佐伯義則君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>福井徳一議員のご質問についてご答弁申し上げます。</p> <p>コミュニティーセンターの利活用についてのご質問かと思いますが、もともとあった神淵公民館、上麻生公民館は、その利用について、生涯学習など、教育や学びの場としての利用</p>

	<p>に制限されていましたが、その利用ニーズも変わってきて、あらゆる活動に利用されるようになってきました。</p> <p>上麻生公民館は、建て替えの際にコミュニティーセンターとしました。</p> <p>また、神淵公民館も同様な目的で令和元年度から神淵コミュニティーセンターと変更しました。</p> <p>本町には住民が集える施設が少ないため、両コミュニティーセンターにその役割を期待するところです。</p> <p>先ほどの質問でも答弁させていただきましたが、体育館が閉館することで、体育館で活動していた方が新たな活動、交流の場としてコミュニティーセンターなどへ場所は変わりますが、施設利用に関する調整については管理人が行っており、利用者に不便のないよう運営をしております。</p> <p>今後においても、生涯学習を行う場であることはもちろんですが、町としても様々な事業で活用していきたいと考えておりますし、町民の方々にもいろいろな活動や事業に活発に利用していただき、地域の活性化の中心となる施設として、町民の皆さんが気軽に集える場所となればと考えております。</p> <p>以上、答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	福井徳一君。
7番（福井徳一君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>この後の質問等も絡んできますので、この件につきましての質問は、センター長とか管理人とかが運営する等々、答弁がありました。コミュニティーセンターとして、地域におけるこの役割が、根底の考え方が私と大きく逸れているところもありますので、またこの件に関しましては改めて質問したいと思います。</p> <p>次の質問に参ります。</p> <p>子育て世代の現状についてということで、2点お伺いをいたします。</p> <p>令和2年度に、子育て支援施設等設備基本構想を策定し、整備するとよいと把握しながらも、令和4年3月議会では、大切な子どもたちを七宗町で子育てをすることに喜びを感じてもらえるように環境の整備に取り組んでいきたいとの答弁で</p>

	<p>ございました。</p> <p>そして、神湊地区の放課後児童クラブについては、旧そろばん塾での利用を進めているとしながらも、町長はこの場所は仮であるとも言われました。</p> <p>乳幼児の検査等もコミュニティーセンターに移動し、こうしたことが、基本構想、基本計画に基づく整備なのでしょう。子どもたちの成長過程のその時間一年一年は、心や体の基礎をつくる大切な時間であることは論ずることなくご承知だと思います。</p> <p>子育て支援施設の必要性については十分に認識していると答弁されて1年、どのような施設体制で子育て環境を進めていくのか、現状での取り組みと町長の考えをお伺いするものでございます。</p> <p>続けてもう一点は、親子教室については、現在、社会福祉協議会が担当していますが、なぜ教育委員会が一括担当しないのか。</p> <p>乳幼児から保育園児、学童、生徒と、教育委員会が発達状況を把握して共有してカリキュラムの参考にしている現状、一旦、社会福祉協議会に委託する必要があるのか、その考えを町長に伺うものでございます。</p> <p>よろしく願いをいたします。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>答弁をお願いします。</p> <p>教育課長 佐伯義則君。</p>
<p>教育課長（佐伯義則君）</p>	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>福井徳一議員のご質問についてご答弁申し上げます。</p> <p>一つ目の質問について、子育て支援施設の整備についてのご質問ですが、本町には現在多くの課題が山積されており、全てをすぐに進めていく財政的余裕がない状況です。</p> <p>子育て支援施設についても、できれば早く取り組んでいきたいところですが、余裕のない状況の中からできる部分を少しでも進めるようにと、現在、神湊コミュニティーセンターで運営している児童クラブを単独施設で利用できるよう、旧そろばん塾を整備して、春休みから運用を開始するよう準備を進めております。</p>

	<p>また、今後においては、施設が老朽化している親子教室や保育園内にあるため手狭な子育て支援センターについても、令和2年度の子育て支援施設に関するアンケートのニーズなども踏まえ、町に合った施設について検討していきたいと考えております。</p> <p>子育て支援については重要な課題ですので、十分検討していきたいと思っております。</p> <p>2点目の質問についてですが、親子教室の事業は、以前は児童福祉担当である住民課が担当しておりました。</p> <p>子育て支援につながるためにということで教育課が担当することになったのだと思いますが、事業内容が療育で児童福祉の関係なので社会福祉協議会へ委託することとなり、現在に至っております。</p> <p>隣の白川町でも、この事業については同様に社会福祉協議会へ委託をされているようです。</p> <p>以上、答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	福井徳一君。
7番（福井徳一君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>子育て世代についての答弁について、いま一度質問をさせていただきます。</p> <p>町長が仮施設と言われた神淵児童クラブ、施設が老朽化している親子教室、保育園内にある手狭な子育て支援センター、これらは令和2年度に行った子育て支援施設に関するアンケートを踏まえ、町に合った支援施設、子育て支援施設については重要な課題としながら、いまだ検討していきたいとの答弁。</p> <p>町長、この現状をどのように捉え、この課題をどのように整備していくのか、いま一度伺うものでございます。</p> <p>もう一点につきましては、白川町がやっていると言われて七宗もやっているという。</p> <p>では、川辺町は教育委員会に移行しておる。</p> <p>隣町がどのようなことをやっておられようと、現状に合った進め方、組織でやっていただきたいと、いま一度考えていただきたいと思っております。</p>

議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。 町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>福井徳一議員の再質問について答弁を申し上げます。 先ほど答弁しましたとおり、子育て支援施設については重要な課題であると認識しており、七宗町で生活し、子育てする保護者や子どもたちが気軽に集える場所で、利用する方法が使いやすく、憩いの場となるような施設が必要と考えます。 しかし、少子化が進む本町においては、子育て支援用の施設を建設することは財政的に難しいと考えています。 今後、公共施設を整備していく際、子育て支援施設も含めた複合施設の整備や公共施設の統廃合による施設の利活用も視野に入れて考えていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。 以上、答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>福井徳一君。</p>
7番（福井徳一君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>ありがとうございました。 それでは、四つ目、学校編成についての質問をいたします。 今年、これは先ほど市川議員の質問と重複するところが多くありますが、あえてまた質問させていただきます。 今年1月1日、町長が防災無線を利用しての挨拶や、1月発行の広報紙等の記載事項や、小学校、中学校の編成や位置決定についての問合せが複数あり、また、本町にもその問合せがあったと伺っております。 町長の発表の内容は、いつ、どこで決定されたのかを伺うところです。 学校の設置には設置条例があり、議会の議決が必要と理解をしております。 そして、議会提出以前に、保護者の方々をはじめ、地域の方々への説明と理解が必要と思っております。 現段階は、保護者や地域の方々への説明資料であると報告を受けております。</p>

	<p>コロナ禍であり、多くの方を一堂に会しての説明や意見交換は無理もあり、小さな集会で回を重ね、理解を求め、そうした場に出される課題こそが理解を深め克服しなければならない大切な議論だと思っております。</p> <p>また、昨年からスタートした今後の学校の在り方について等々の説明会会場での町長の口から発せられる言葉からは、今後の学校の在り方、どのような学校を目指すのか、再編に対する熱が感じられない、そんな言葉も届いております。</p> <p>昭和56年6月の神淵中学校で、当時、校舎の新築を望むアンケート調査の結果から動き出した耐震度調査と統合中学の建設以来、多くの方々が幾度と議論を繰り返され、その都度、トップは苦渋の決断を余儀なくされてきました。</p> <p>子どもたちを取り巻く環境は当時とは大きくさま変わりはしていますが、学校編成の課題に今着手した七宗町の学校を創造するチャンスを捉え、できる限り多くの方々と議論を重ね、山間の少数生徒の学校だからできる文教施設、それに取り組む町長の熱い思いをいま一度語っていただきたいと思うわけでございます。</p> <p>よろしく願いをいたします。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>答弁をお願いします。</p> <p>町長 加納福明君。</p>
<p>町長（加納福明君）</p>	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>学校再編について、答弁させていただきます。</p> <p>今年1月1日に防災無線を利用して行った新年の挨拶の中で小中学校の再編についてお話しした際、1月発行の広報ひちそうに記載したように、町の再編の方針として、小学校と中学校をそれぞれ統合し、町内に小学校1校、中学校1校として、神淵に小学校、上麻生に中学校を配置する案を進めたいとお話ししなければならなかったところ、町民の皆さんには決定事項のようにお伝えしたことにつきましては深くおわびを申し上げます。</p> <p>現在はまだ保護者様と町の方針について具体的な話し合いを進めている段階で、今後は保護者様の意見を取りまとめ、住民説明会を経て、議会にて七宗町小学校及び中学校の設置等に</p>

	<p>関する条例の一部を改正に同意していただき、統合にかじを切りたいと考えます。</p> <p>以後、統合準備委員会等を立ち上げ、児童生徒、保護者様、地域住民の皆さんとの対話を大切にしながら意見をお聞きし、山間少数生徒の学校だからできる文教施設であるよう統合をなし遂げたいと思います。</p>
議長（中島寛直君）	福井徳一君。
7番（福井徳一君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>いま一度質問をさせていただきます。</p> <p>町長からも今も語っていただきましたが、今度の学校編成に係るその熱い思いというのを求めたわけですが、なかなかできませんでしたが、山間の少数生徒の学校だからできる文教施設とも言われました。</p> <p>これはどのような学校か、いま一度お伺いをいたします。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>福井徳一議員の学校再編についての再質問にお答えします。</p> <p>これまで、七宗町の学校教育は、少人数で、利点であるところん子に寄り添う指導を通じて、学力定着支援や一人一人のよさを伸ばす指導に取り組んでまいりました。</p> <p>その成果は、岐阜県教育委員会より高い評価をいただいております。</p> <p>また、個人においても、ものづくりで全国優勝するなど、今年度は教育委員会表彰を17名に授与いたしました。</p> <p>今後も、子どもたち一人一人への支援を充実させるため、複式学級を回避するための学校統合を行うとともに、ふるさと七宗の教育資源を有効活用し、地域で支え、地域の学校として特色ある教育を推進します。</p> <p>さらに、日本や世界で活躍できる人材を目指して、英語教育やICT教育を先駆けて充実していきたいと考えております。</p>

	以上、答弁とさせていただきます。
議長（中島寛直君）	福井徳一君。
7番（福井徳一君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>まずは現状の複式学級の回避をすることが当面の目標とすることがございますが、しかし、それでは今の町が抱えるこの課題の全ての解決にはなし得ないわけであります。</p> <p>今の学童、生徒の数を維持し、または増やすための施策も今後は必要となってくると思います。</p> <p>また、学校ではタブレット、ネット等を利用した教育、あらゆる面において学習に対応できるこうした対応、そしてまた、今、町長も言われましたように、国内外はもとより、そうした交流の輪を持てるいろんな分野での視野を広める学校、そんな体制づくりが必要かと思えます。</p> <p>また今後ともよろしくお願いを申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
議長（中島寛直君）	<p>お諮りいたします。</p> <p>これより暫時休憩したいと思います。</p> <p>これにご異議ありませんか。</p> <p><「異議なし」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>異議なしと認めます。</p> <p>したがって、暫時休憩することに決定いたしました。</p> <p>再開時間は14時10分とします。</p> <p>よろしくお願ひします。</p>
	<p>（午後1時58分 休憩）</p> <p>（午後2時10分 再開）</p>
議長（中島寛直君）	<p>休憩前に続き、会議を開きます。</p> <p>議席番号6番 加納忠良君。</p> <p>加納君。</p>

6 番（加納忠良君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>町政一般質問について、3点質問させていただきます。</p> <p>花粉症ですので途中でくしゃみをしましたら大変すみません。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>1点目、介護支援の施設整備について、質問させていただきます。</p> <p>七宗町民の介護支援が必要とする人数及び年代別の内訳についてお答えをください。</p> <p>現在、介護支援については、七宗町社会福祉協議会や町内の医療機関などで対応されていますが、今後の高齢者人口の増加を考えますと、介護支援を必要とする人口も増加すると考えられます。</p> <p>こうしたことを心配する意見を度々お聞きします。</p> <p>そこで、サンホーム七宗の敷地内に介護の支援に対応する施設整備を計画することの考えをお伺いします。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>健康福祉課長 田中るり子君。</p>
健康福祉課長 （田中るり子君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>加納議員のご質問にお答えします。</p> <p>介護支援を必要とする人数と介護支援に対応する施設整備の計画についてのお尋ねでございました。</p> <p>最初に、支援を必要とする方の人数についてお答えします。</p> <p>令和5年2月1日現在、介護保険の要支援及び要介護認定者数は321人です。</p> <p>年代別では、69歳以下が8人、70歳代、43人、80歳代、137人、90歳以上、133人となっております。</p> <p>次に、介護支援に対応する施設整備の計画についてですが、住民基本台帳のデータによりますと、平成30年4月1日現在の65歳以上の人口は1,695人、令和4年は1,625人で、5年間で70人減少しています。</p> <p>また、要支援及び要介護認定者数も、平成30年が354人、令和4年が325人と減少傾向にあります。</p> <p>このような状況の中で新たな施設整備を計画することは、町</p>

	<p>民の介護保険料の増額にもつながります。</p> <p>まずは介護予防事業の充実を図るため、健康運動指導士による運動教室や専門医療機関の講師による認知症予防教室の事業等を推進することで、身体機能の維持向上や認知症予防に取り組んでまいります。</p> <p>また、来年度は第8期介護保険計画の見直しの年に当たりますので、介護を受けておられる方も含めた町民アンケートを実施し、各種事業の評価や施策の検討を行います。</p> <p>町民の皆様が高齢になっても安心して生活できるようなまちづくりに努めてまいります。</p>
議長（中島寛直君）	加納忠良君。
6番（加納忠良君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>答弁ありがとうございました。</p> <p>今後、ますます核家族化が進み、独居老人世帯が多くなることが予想されます。</p> <p>介護支援の施策について、今後充実していただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>1点目は終わります。</p> <p>2点目の質問をさせていただきます。</p> <p>町長のリコール運動について、質問させていただきます。</p> <p>町長のリコール運動について、町民の一部の方が行動していることをお聞きしました。</p> <p>加納町長は2年前の選挙にて当選され、現在、4年の任期の中間点であります。</p> <p>こうした状況であるのに、なぜそのような動きがあるのか。</p> <p>前町長の井戸敬二氏の4期16年間において、実績、評価はどうであれ、こうした町民や議会の動きはありませんでした。</p> <p>町長も1期4年ごとの選挙により町民の審判を受けます。</p> <p>加納町長はこうした動きについてどう考えますか。</p> <p>お伺いをします。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>町長 加納福明君。</p>

町長（加納福明君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>私は、町長の職をいただき、3月末で2年になります。</p> <p>その間、七宗町が少しでも、少しでもよくなればと考え、町民の皆さんが、まずは安全で安心して暮らしていただくことを一番に考え、少しでも無駄をなくし、必要なことに力を入れて、毎日一生懸命仕事をさせていただいています。</p> <p>私は、こうした動きがあったとしたなら、とても残念に思います。</p> <p>また、少ない七宗の子どもたちがいろいろと頑張ってくれているのを新聞、広報などで拝見すると、逆に子どもたちから勇気をいただいて、負けてはなりません。</p> <p>七宗は、今こそ、みんなで力を合わせて前に進まなければいけない時代です。</p> <p>これからも一生懸命、何ごとにもぶれることなく前向きな姿勢で頑張っていりますので、よろしく願いいたしまして答弁といたします。</p>
議長（中島寛直君）	加納忠良君。
6番（加納忠良君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>所見を述べさせていただきます。</p> <p>町長の力強い答弁をいただき、町民の皆さんも安心されたことと思います。</p> <p>今回の町長のリコール運動は、令和4年12月定例会の前にも、町長の不信任決議などの動きが一部の関係者でありました。前町長を支持する関係者の動きと思われまます。</p> <p>3点目に移ります。</p> <p>辞職勧告決議について、質問させていただきます。</p> <p>私に対する辞職勧告決議に関わる訴訟の控訴審判決が名古屋高裁で確定しました。</p> <p>控訴審判決が確定し、七宗町が支払った弁護士費用や損害賠償金等は七宗町の予算から支払われます。</p> <p>こうした事件は、全国の市町村議会において起こっています。埼玉県日高市議会の田中市議、愛知県弥富市議会の加藤市議等とは、こうした問題について、情報のやり取りをしています。</p>

	<p>辞職勧告を議決した内容は様々です。 何が問題なのかは、市町村議会が成熟しているかどうか重要です。 あたかも長老の議員がこれが正当であると裏で議会をコントロールする行動が問題です。 七宗町のこの事件は、当時の井戸敬二元町長、当時議長であった林茂樹議員の責任は非常に大きいと思います。 また、この辞職勧告決議を発議した福井徳一議員は七宗町の監査委員でもあります。 こうしたことに適正な判断をされないことは、監査委員として問題であると考えます。 関わった関係者は七宗町の支払った費用を負担すべきであると考えますが、町長の判断、考えをお伺いします。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>答弁をお願いします。 町長 加納福明君。</p>
<p>町長（加納福明君）</p>	<p>（答弁のため登壇） 加納忠良議員の辞職勧告決議について、答弁させていただきます。 私は当時、町会議員で辞職勧告決議案に賛成した4人のうちの1人です。 当時の関係者は、名古屋高裁の判決文を真摯に受け止めてもらいたいと思います。 今回の裁判の費用のうち、新聞等でも公表されました損害賠償金6万4,443円については、対象になる人は責任を認めて当然支払わなければならないと思います。 よって、当時の関係者にて配分等をよく考えていただき、支払いたいと思います。 また、弁護士費用については49万5,000円を支払い済みです。 弁護士費用等の法的義務は町にありますが、この事件の道義的責任は議会側にあり、そのことを真摯に受け止め、今後、早急にこの件について検討していただきたいと考えます。 以上、答弁とさせていただきます。</p>

議長（中島寛直君）	加納忠良君。
6番（加納忠良君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>3点目の質問について、所見を述べさせていただきます。</p> <p>当時、辞職勧告決議を主導した町議会議員と、決議に賛成した町議会議員は、議決した責任を本会議の場で謝罪をすべきであると考えます。</p> <p>特に、当時議長であった林茂樹議員、また、監査委員の福井徳一議員は謝罪をするべきです。</p> <p>当然、七宗町のこうむった損害は関係者で負担するべきであると考えます。</p> <p>こうしたことは、どのような社会でもけじめとしてつけるべきであると考えます。</p> <p>以上で終わります。</p>
議長（中島寛直君）	続きまして、議席番号4番 玉木幸治君。
4番（玉木幸治君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>それでは、ただいま議長にお許しをいただきましたので、辞職勧告決議に関わる訴訟の確定についてを質問いたします。</p> <p>この事件につきましては、令和2年7月10日開催の第3回臨時議会において、発議第2号 加納忠良議員に対する辞職勧告決議案が福井徳一議員より提出されました。</p> <p>私は、この発議に対して、辞職勧告案は不当で、議会が住民の信頼を失う、議員の身分や名誉に深く関わる大変な重い議案であることから反対討論を行い、こうした問題は問題であると発言しました。</p> <p>決議案採決の結果は、賛成者、福井徳一議員、中島寛直議員、大鋸利光議員、加納福明元議員、4名、反対者2名にて決議案を賛成多数で可決しました。</p> <p>このことにつきましては、令和2年8月号の広報ひちそうに掲載され、公表されております。</p> <p>その後、辞職勧告決議の内容における不当性の訴訟が提出された事件であります。</p> <p>加納忠良議員に対する辞職勧告決議に関する訴訟の控訴判決が確定しました。</p>

	<p>内容は、岐阜地方裁判判決を変更し、令和4年11月18日、名古屋高裁で訴訟の控訴審判決があり、議員の懲罰などを決める議会の権限は議会外の政治的行為の制約にまで及ばないと判決。</p> <p>議会で不許可とされた質問内容を機関紙などに掲載することは議員として許されると指摘し、慰謝料の一部支払いを認めました。</p> <p>と新聞報道されました。</p> <p>控訴審判決が確定し、七宗町が支払った弁護士費用や損害賠償等の総額を示していただきたい。</p> <p>この事件に関わった当時の議長であった林茂樹議員を含め、賛成者の4名は七宗町が支払った費用を負担すべきであると考えます。</p> <p>また、町民の方々からも負担すべきだと指摘の声も聞いております。</p> <p>どのように考えておられるのか、お伺いをいたします。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>町長 加納福明君。</p>
町長（加納福明君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>玉木議員、ご質問ありがとうございました。</p> <p>先ほど、加納忠良議員の回答と同じとさせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>玉木幸治君。</p>
4番（玉木幸治君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>所見のみお伺ひいたしますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>この事件については、国家賠償法の第1条、公務員の不法行為と賠償責任、求償権、第2項による、公務員に故意または重大な過失があったときは公務員に対して求償権を有するとなっております。</p> <p>検証、検討すべきだと思いますので、よろしくお願ひいたし</p>

	<p>ます。</p> <p>なお、議会においても重大な誤りを含む議案を決議することは議会の品位を貶めることになり、議会が住民の信頼を失っていると思います。</p> <p>今後、議会における内部規律などを改め、慎重に議会も進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>以上で私の一般質問を終わらせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>続きまして、議席番号8番 林茂樹君。</p> <p>林君。</p>
8番（林茂樹君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>議長から指名を受けましたので、質問させていただきます。</p> <p>今までいろいろ言われましたそれとは全く別で、これはまた別のところで論議したいと思いますが、新型コロナの影響について質問いたしますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>新型コロナウイルス感染が国内で初めて確認されて3年たちました。</p> <p>全国的には第8波は収束に近づいていると言われております。</p> <p>当町でも感染者数は少なくなっていますが、累計の数は人口の割合には決していいとは言えないと思っております。</p> <p>そんな中で、政府は5月8日に、今の2類相当から季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行する方向で検討を進めることになりました。</p> <p>発生以来、当町でも飲食店を中心に多くの業界が影響を受けました。</p> <p>また、多数のイベントなどが中止となり、会議や集会も開けなくなったり、規模や参加人員の縮小や減少が続き、当町の活性化も低下したと思っております。</p> <p>財政的に見ると、イベントや事業の中止や縮小等で支出が減少した面もあると思われませんが、活性化の低下による商店の販売の減少等で税収等も減っていると思います。</p> <p>コロナ禍が来年度予算へどのように影響を及ぼしているか、また、税収等の減少をどの程度見込んでいるかお伺いしたいと思います。</p> <p>第8波以降、どのようになっていくか、専門家でも予想が全</p>

	<p>く違っていますのでよく分かりませんが、今後は、ウイズコロナと言われるように、コロナウイルスとどう共存していくかが問われています。</p> <p>コロナ禍による経済、暮らしに及ぼした影響などを把握するため、実態を調査し、今後に生かす必要があると思います。その上で、コロナ禍で停滞または衰退した当町の活性をどのように図っていくかお伺いしたいと思っております。</p> <p>また、コロナ禍の長期的な影響も考える必要があると思います。</p> <p>七宗町第五次総合計画では、基本構想と基本計画で構成するとともに、3年間のローリング方式による実施計画が別に策定されています。</p> <p>計画期間は、平成27年、2015年から令和7年、2025年度までの10年間です。</p> <p>計画策定時の方針では、社会経済情勢の変化に的確に対応できるよう必要に応じて適宜見直しますとしてありますが、コロナ感染症対策の影響等による計画の修正や事業内容等の変更などの考えがあるかお伺いいたします。</p> <p>以上であります。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>総務課長 山田俊也君。</p>
総務課長（山田俊也君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>答弁させていただきます。</p> <p>新型コロナウイルスにつきましては、令和2年4月に初めて国の緊急事態宣言の緊急措置実施区域に岐阜県が指定され、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、生活に必要な場合を除いた外出の自粛や大規模イベントの開催等自粛が要請されました。</p> <p>また、県内の飲食店等においても営業時間短縮等の要請があり、町内飲食事業者も余儀なく行政に協力することとなりました。</p> <p>それ以来、緊急事態宣言等発表に伴い、10回の飲食店への営業時間短縮要請があり、協力をしていただきました。</p> <p>要請に協力をいただいた事業者には、少額ではありますが、</p>

	<p>町の負担金も含め、岐阜県より協力金が支給されましたが、多くの事業者の方が売上げの減少に影響はあったと察しております。</p> <p>また、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、令和2年より毎年度、3回の町内事業者限定で使用できる地域振興券を配付し、町内飲食店、商店等の売上げの減少を軽減できるよう応援を行ってまいりました。</p> <p>また、3年間にわたるコロナウイルス流行により、本町の毎年恒例である各種行事や会議につきましても中止や規模縮小の開催となり、町の活性化や住民のつながりなど、若干薄れてきたのも事実であります。</p> <p>質問にあるように、国の方針が本年5月8日より季節性インフルエンザ相当の5類に変更され、コロナ禍前の状況に変わっていくことを期待しており、本町の令和5年度の各種イベントや会議につきましても予定どおり開催でき、町の活性化につながればと考えておりますが、しばらくの期間は開催時の感染状況等も十分に考慮した上で決定していきたいと考えております。</p> <p>令和5年度予算への影響につきましては、まず、今回議会にお願いしております令和4年度補正予算の町税につきましては2.7%、約1,500万円の増額でありますし、令和5年度の町税当初予算は前年度比3.5%増額となっており、少しずつ税收等も回復しており、財政的に大きな影響はないと考えております。</p> <p>また、第五次総合計画における新型コロナウイルス感染症が起因する社会経済状況の影響は少ないと考えており、計画の修正等の変更は行わない方向でおりますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>以上、答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	林茂樹君。
8番（林茂樹君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>答弁ありがとうございました。</p> <p>再質問はありません。</p> <p>特にコロナに対して、これからどのように対応していくかは</p>

	<p>非常に難しいと思いますが、やはりまた的確な指導といいですか、指導も難しいとは思いますが、住民が不安にならないような施策を進めていかれたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>以上であります。</p>
議長（中島寛直君）	<p>続きまして、議席番号3番 大鋸利光君。</p>
3番（大鋸利光君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>議長のお許しを受けましたので、一般質問させていただきます。</p> <p>神淵川（新石作橋から松原橋）付近の総合河川公園整備についてを質問させていただきます。</p> <p>最近、町内においても、子どもたちが外で遊んでいる姿を目にすることがあまりありません。</p> <p>少子化や人口の減少と悟ればそれまでですが、夏鮎の友釣りの時期に釣り人は来ていますし、さらに気温が上がれば町外の親子連れの人たちが涼を求めてあちらこちらで川遊びをする姿を目にします。</p> <p>町内の親子も同様に、河川敷で楽しめる憩いの場があれば最高だと思います。</p> <p>松原橋下の河川公園整備事業も終了され、きれいに整備されました。</p> <p>その中ほどには階段も取り付けられ、昇り降りには路肩は崩れることなく便利になりました。</p> <p>そこには注意喚起立て看板が3か国語にてあります。</p> <p>これはごみ放置の看板ですが。</p> <p>現在、追洞新石作付近からライフライン保全対策事業として伐採・搬出事業が令和5年3月24日まで予定されていますが、伐採後の用地活用は何かお考えがあるか伺います。</p> <p>私は、上記に述べたように、河川公園として、伐採後、土地の有効活用、河川敷を含むその一帯、新石作橋から松原橋の下までを整備して、総合の河川公園として、川に興味を持ち、河川環境への理解やリスクを学び、川でもにぎわい創出ができる自然再生体験等や、人と自然がつながる公園としてログハウス、これは町のヒノキにて1棟から2棟でも建てて活用</p>

	<p>されたらいいと思います。</p> <p>以上ですが、伐採後の活用について、町長のお考えを伺います。</p>
議長（中島寛直君）	<p>答弁をお願いします。</p> <p>建設課長 山田直光君。</p>
建設課長（山田直光君）	<p>（答弁のため登壇）</p> <p>ただいまの大鋸議員のご質問についてお答えさせていただきます。</p> <p>ライフライン保全対策事業とは、強風、大雪などによる停電及びこれに起因する被害の発生を抑止するため、電線周辺に存在する立木を伐採する事業で、岐阜県及び中部電力の補助を受けて市町村が実施するものです。</p> <p>ご質問のあった箇所については、ご存じのとおり、県道対岸を中電の電線や電話などの通信線が通っており、電線周りには多くの立木が存在していました。</p> <p>災害時、倒木によるこれら電線の断線リスクを避けるために、このライフライン保全対策事業を活用して、個人所有地の立木を伐採させていただいたものでございます。</p> <p>ですので、用地におきましては伐採前と変わらず個人の所有地でございますので、用地活用というものについては現時点でございません。</p> <p>河川公園におきましては、ご質問の中にもあったとおり、今年度、松原橋下の右岸側を整備しました。</p> <p>今後におきましては、来訪者がこちらを大いに利用していただくことを期待しております。</p> <p>以上、答弁とさせていただきます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>大鋸利光君。</p>
3番（大鋸利光君）	<p>（質問のため登壇）</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>再質問はいたしませんけれども、個人所有の用地ということでしたので、活用は現時点でございませんとお聞きをいたしました。</p>

	<p>河川公園におきましては、松原橋下の右岸を整備しました。こちらを大いに利用し、期待をしていると答弁されました。私は、この発言を公的に重く受け止めました。</p> <p>そして、河川公園利用者としても、右岸整備の今後の対応を期待しておりますので、よろしく願いをいたします。どうもありがとうございました。</p>
議長（中島寛直君）	<p>以上で、町政一般に対する質問を終わります。お諮りいたします。</p> <p>これより、暫時休憩したいと思います。</p> <p>これにご異議ありませんか。</p> <p><「異議なし」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>異議なしと認めます。</p> <p>したがって、暫時休憩することに決定いたしました。</p> <p>暫時休憩いたします。</p>
	<p>(午後2時47分 休憩)</p> <p>(午後4時00分 再開)</p>
議長（中島寛直君）	<p>休憩前に引き続き、会議を開きます。</p> <p>日程第2、議第2号から議第28号までは一括して議題とし、各常任委員会の審査結果について、委員長の報告を求めます。</p> <p>初めに、総務建設常任委員会委員長、上野和義君。</p>
総務建設常任委員長 (上野和義君)	<p>(報告のため登壇)</p> <p>議長より報告を求められましたので、総務建設常任委員会における審査の概要並びに結果について報告申し上げます。</p> <p>3月8日、本委員会に付託されました令和5年度七宗町一般会計予算ほか23議案について、3月8日、9日、10日の3日間、委員会を開催し、担当課の職員から議案に対する詳細な説明を受け、慎重に審議した結果、議第2号 令和5年度七宗町一般会計予算中、総務建設関係、議第3号 令和5年度七宗町国民健康保険事業特別会計予算中、総務建設関係、議第4号 令和5年度七宗町介護保険事業特別会計予算中、総務建設関係、議第5号 令和5年度七宗町後期高齢者医療事</p>

	<p>業特別会計予算中、総務建設関係、議第6号 令和5年度七宗町神湊財産区特別会計予算、議第7号 令和5年度七宗町上麻生財産区特別会計予算、議第8号 令和5年度七宗町中麻生財産区特別会計予算、議第9号 令和5年度七宗町簡易水道事業会計予算、議第10号 令和5年度七宗町下水道事業会計予算、議第11号 令和4年度七宗町一般会計補正予算(第9号)中、総務建設関係、議第12号 令和4年度七宗町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)中、総務建設関係、議第13号 令和4年度七宗町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)中、総務建設関係、議第14号 令和4年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)中、総務建設関係、議第15号 令和4年度七宗町簡易水道事業特別会計補正予算(第6号)、議第16号 令和4年度七宗町下水道事業特別会計補正予算(第4号)、議第17号 令和4年度七宗町中麻生財産区特別会計補正予算(第1号)、議第18号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議第19号 七宗町議会議員及び七宗町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議第20号 七宗町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議第21号 七宗町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について、議第25号 七宗町町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について、議第26号 七宗町農業集落排水等処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議第27号 可茂消防事務組合理約の変更に関する協議について、議第28号 普通財産の無償譲渡については、報告書にありますとおり、全員賛成で、原案のとおり、それぞれ可決すべきと決定しました。</p> <p>なお、議第2号 令和5年度七宗町一般会計予算の8項土木費、2項道路橋梁費内の12節調査設計委託料の歳出予算については、慎重に協議の上、執行することを求める内容の附帯決議について採決を行った結果、全員賛成にて附帯決議をすることを決定いたしました。</p> <p>以上、総務建設常任委員会の議案審査報告とさせていただきます</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>ます。 以上でございます。</p>
議長（中島寛直君）	<p>続きまして、教育民生常任委員会委員長、林茂樹君。</p>
<p>教育民生常任委員長 （林茂樹君）</p>	<p>（報告のため登壇） 教育民生常任委員長の林です。 議長より報告を求められましたので、教育民生常任委員会における審査の概要並びに結果について報告申し上げます。 3月8日、本委員会に付託されました令和5年度七宗町一般会計予算ほか10議案について、3月8日、9日、10日の3日間、委員会を開催し、担当課の職員から議案に対する詳細な説明を受け、慎重に審議した結果、議第2号 令和5年度七宗町一般会計予算中、教育民生関係、議第3号 令和5年度七宗町国民健康保険事業特別会計予算中、教育民生関係、議第4号 令和5年度七宗町介護保険事業特別会計予算中、教育民生関係、議第5号 令和5年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計予算中、教育民生関係、議第11号 令和4年度七宗町一般会計補正予算（第9号）中、教育民生関係、議第12号 令和4年度七宗町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）中、教育民生関係、議第13号 令和4年度七宗町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）中、教育民生関係、議第14号 令和4年度七宗町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）中、教育民生関係、議第22号 七宗町体育館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について、議第22号 七宗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について。 議第23号。 そうですか。 間違えました。 申し訳ありません。 議第23号 七宗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について。 失礼いたしました。 議第24号 七宗町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について</p>

	<p>は、報告書にありますとおり、全員賛成にて、原案のとおり、それぞれ可決すべきものと決定いたしました。</p> <p>以上、教育民生委員会の審査報告とさせていただきます。</p> <p>以上であります。</p>
議長（中島寛直君）	<p>以上で各常任委員長の審査結果の報告を終わります。</p> <p>ただいま議題となっています議第2号から議第28号は、委員長の審査結果に対する討論を行います。</p> <p>討論はありませんか。</p> <p><「ありません」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>討論なしと認めます。</p> <p>これで討論を終わります。</p> <p>これより採決いたします。</p> <p>議第2号から議第28号に対する各常任委員長の報告は可決です。</p> <p>議第2号から議第28号は、各常任委員長の報告のとおり決定することに賛成の方はご起立をお願いいたします。</p> <p>（賛成者起立）</p>
議長（中島寛直君）	<p>全員起立ということで、着席してください。</p> <p>したがって、議第2号から議第28号は、各常任委員長の報告のとおり可決されました。</p> <p>お諮りいたします。</p> <p>玉木幸治君ほか2名から発議第1号が提出されました。</p> <p>これを日程に追加し、追加日程第1として議題にしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。</p> <p><「異議なし」の声あり></p>
議長（中島寛直君）	<p>異議なしと認めます。</p> <p>発議第1号を追加日程第1として議題とすることに決定いたしました。</p> <p>追加日程第1、発議第1号 七宗町議会の個人情報の保護に関する条例の制定についてを議題とします。</p> <p>提出者の説明を求めます。</p> <p>議席番号4番 玉木幸治君。</p>

	<p>玉木君。</p>
<p>4 番（玉木幸治君）</p>	<p>（説明のため登壇）</p> <p>それでは、発議1号について説明をさせていただきます。</p> <p>発議第1号 七宗町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について。</p> <p>上記の議案を別紙のとおり、地方自治法（昭和22年法律第67号）第112条及び七宗町議会会議規則第14条の規定により提出します。</p> <p>令和5年3月16日、七宗町議会議長 中島寛直様、提出者 七宗町議会議員 玉木幸治、賛成者 七宗町議会議員 林茂樹、同じく七宗町議会議員 市川裕隆。</p> <p>議案に対する案につきましては、先般、2月28日、全員協議会におきまして議会事務局長より説明をいただきましたので割愛させていただきます。</p> <p>なお、提案理由につきましては、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律（令和3年法律第37号）による個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）の改正に伴い、議会における個人情報保護に関する制度について、新たに条例を制定する必要性が生じたことから、本条例を提案するものでございます。</p> <p>したがいまして、施行日につきましては、令和5年4月1日といたします。</p> <p>以上で発議の説明を終わりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>これより質疑を行います。</p> <p>質疑はありませんか。</p> <p><「ありません」の声あり></p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>質疑なしと認めます。</p> <p>これで質疑を終わります。</p> <p>これより討論を行います。</p> <p>討論はありませんか。</p> <p><「ありません」の声あり></p>

<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>討論なしと認めます。 これで討論を終わります。 これより発議第1号を採決します。 この採決は、起立によって行います。 本案は、原案のとおり決定することに賛成の方はご起立お願いします。 （賛成者起立）</p>
<p>議長（中島寛直君）</p>	<p>全員起立ということで、着席してください。 したがって、発議第1号 七宗町議会の個人情報の保護に関する条例の制定については、原案のとおり可決されました。 以上で、本日の日程は全部終了しましたので、会議を閉じます。 令和5年第1回七宗町議会定例会を閉会します。 どうもお疲れさまでした。</p> <p style="text-align: center;">（午後4時19分 閉会）</p>

--	--

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

	<p>議会議長 中 島 寛 直</p> <p>署名議員 玉 木 幸 治</p> <p>署名議員 加 納 忠 良</p>
--	----------------------------------------------------------------------------